

スポーツ神奈川

令和5年2月

No. 100

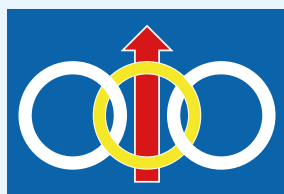


題字：津田 文吾 氏（元会長）
神奈川県スポーツ旗：（公財）神奈川県スポーツ協会マーク
デザイン：宮永 岳彦 氏

スポーツくら



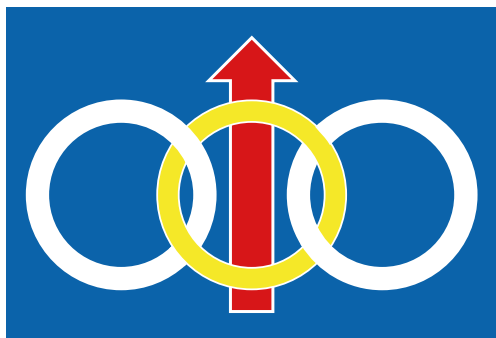
この冊子は、スポーツ振興くじ
助成金を受けて作成しています。



公益財団法人 **神奈川県スポーツ協会**

URL: <https://www.sports-kanagawa.com>

(公財) 神奈川県スポーツ協会マーク



本協会が第10回国体の神奈川県開催を記念して、神奈川スポーツ旗を制定した。

この旗は、県下在住の宮永岳彦氏（日本宣伝美術協会会員）にデザインを委嘱して作成され、赤（熱誠）黄（健康）青（スポーツの色・大空・青年の力）の色をもって団結と向上のスポーツ精神があらわされている。このスポーツ旗の制定は、昭和30年10月であった。

このスポーツ旗のシンボルマークは昭和46年11月9日の理事会において、本協会のマークと決定された。



創刊当時の目次

も く じ

1. スポーツの年表、表紙、編集後記で見るスポーツ神奈川の歴史	2 項
2. 第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」	8 項
3. 神奈川県高等学校体育連盟 令和4年度各種大会報告	20 項
4. 神奈川県中学校体育連盟 令和4年度各種大会報告	26 項
5. 理事会の報告 / 障がい者スポーツ教室（レクリエーション体操）	30 項
6. 神奈川県スポーツ少年団競技別交流大会報告	31 項
7. アスリートネットワーク協働事業“元オリンピック選手が教える”	
親子バスケットボール教室	33 項
8. 総合型地域スポーツクラブ～予備登録認定クラブ一覧表～	34 項
9. おめでとうございます！～各表彰受賞者紹介～	35 項
10. ご支援ありがとうございます！令和4年度各種協賛企業・団体、賛助会員等の紹介	37 項
11. 特別協賛・賛助会員の募集について～個人・団体・法人様向け～ /	
スポーツ神奈川への広告募集について / 暴力行為・コンプライアンス相談窓口ホットライン	39 項
12. 神奈川県スポーツ協会メールアドレスの変更 / 訃報 / 編集後記	40 項

スポーツの年表、表紙、編集後記で見るスポーツ神奈川の歴史

1. スポーツ神奈川の歴史

昭和 14 年（1939 年）に神奈川県体育協会が創立し、昭和 36 年（1961 年）には、県下体育協会関係者間の連絡を密にし、さらに一般県民に対する広報活動のために「スポーツ神奈川」の前身である「県体時報」が刊行されました。昭和 44 年（1969 年）までの 9 年間で 15 巻刊行されましたが、諸般の事情により休刊となりました。その後、本会が財団法人になったのを契機にスポーツ人必読の冊子の重要性和必要性が認識され、昭和 49 年（1974 年）に「スポーツ神奈川」として復刊され、49 年後の令和 5 年（2023 年）2 月に 100 号を迎えることとなりました。

1939	1939 年 神奈川県体育協会創立	1950	1955 年 第 10 回神奈川国体を開催	1960	1964 年 東京オリンピックが開催	1969
--	-------------------------------------	--	---	--	--------------------------------------	--



No.1 号創刊 昭和 36 年(1961 年)3 月

- 1 創刊のことば 会長 内山 岩太郎
- 2 あいさつ 副会長 添田 良信
- 3 あいさつ 副会長 谷川 武
- 4 36 年度予算
- 5 オリンピック東京大会の決定と本県の受入準備
- 6 加盟団体の動き
- 7 五輪を目指すホープたち
- 8 サロン
- 9 事務局日誌
- 10 スポーツ振興法成立
- 11 編集後記

【編集後記】

◎ 各加盟団体の絶大なるご協力により懸案の時報を発行できましたことを厚くお礼申し上げます。

なにしろ今夏は 19 年ぶりの猛暑に加え事務局の移転などから暑さバケも倍増。せっかくのご提稿に答えることができたかどうか…。この点深くお詫びいたします。

◎ いずれにしても誕生したばかりのこの時報。第 2 号、第 3 号と回を重ねるに従い、内容を充実。スポーツ人必読の冊子に育てたいとの希望と夢に燃えスタートしました。1 日も早く立派なものにするため各団体の積極的な協力を重ねてお願いします。

◎ 東京大会は 3 年後というが日数にすると千百余日。長いようだが短かい月日のうちに世紀の祭典はやってきます。

他府県に先んじて模範的な受入体制を整え、「全県民挙げてオリンピックに参加」の旗印のもとに結集しよう。

◎ 各種目団体の強化策が浸透し各大会における選手の記録も倍増、好成績をあげている。この好調を第 16 回国体に持ち込み待望の男女総合優勝にまい進しよう。加盟団体の健全な発展を祈るとともに次回の提稿をお願いいたします。

1970	1971 年 法人格を取得	1972 年	札幌オリンピック冬季大会開催	1974
--	---------------------------------	--	------------------------------	--



No.1 号創刊 昭和 49 年(1974 年)3 月

- 1 創刊のことば 会長 津田 文吾
- 2 スポーツ随想
- 3 千葉国体(第 28 回)に参加して
- 4 茨城国体を目ざして(千葉国体を反省して)
- 5 県体育協会の組織
- 6 ヨーロッパの現状 見たまま 聞いたまま
- 7 施設について
- 8 指導者について
- 9 組織について
- 10 加盟団体の動き
- 11 県体協の事業、予算
- 12 賛助会員の現状
- 13 編集後記

【編集後記】

◆ 神奈川県体育協会のただ一つの広報誌であった「県体時報」は、先輩諸賢の御努力により、昭和 36 年に発刊され、昭和 44 年(15 号)まで 9 年間刊行され、立派にその使命を果たしてまいりましたが、諸般の事情により休刊のやむなきにいたりしました。その後、県体協の組織も改編され、内容も事業も整備・拡充・強化され、県内社会体育の総本山として名実共に整備されましたので、役員諸氏の発議により、ここに「スポーツ神奈川」と改名し、現状にふさわしい広報誌として復刊第 1 号を発行することになりました。

◆ 本誌の内容については、編集委員で検討しましたが、まだまだ研究し充実しなければなりません。次号は更に飛躍できるよう関係各位の御協力を切にお願いいたします。

◆ 休刊している間の昭和 46 年 2 月 3 日に財団法人としての認可を得、県内社会体育振興に寄与しなければならない重責をになうことになり、本協会役員は「県民総体育」のスローガンをかかげて日夜努力を続けております。

◆ 昭和 49 年の茨城国体にむかって、本格的に強化がはじまるのですが、強化方針に従い合理的・科学的強化を実施され、初期の目的を達成されるように御健闘下さい。

◆ 復刊第 1 号にふさわしく関係各位からお寄せいただきました原稿を掲載することができましたことを厚く御礼申し上げますと共に、更に次号からの充実をはかるため、関係各位からの積極的な御投稿を心からお待ちしております。

編集委員長 細田 太郎



No.7 昭和 51 年(1976 年)6 月

- 1 巻頭言「スポーツ振興に取組む心構え」
- 2 特集「51 年度県体協の構想と事業計画、予算、役員名簿」
- 3 歩行運動の効用
- 4 スポーツ振興に熱意を示す陰の力
- 5 スポーツ随想
- 6 第 31 回国体冬季大会の成果
- 7 オリンピック冬季大会に参加して
- 8 関東甲信越アーチェリー大会開催さる
- 9 スポーツ雑感
- 10 スポーツ短信
- 11 編集後記

【編集後記】

◇ 「スポーツ神奈川」No.7 をお届けします。復刊以来早や 2 ヶ年が経過しました。この間編集委員会は、広報委員会に昇格し、7 名の委員は皆様の御協力をいただきながら精いっぱい努力をしてみいました。

◇ 本号は 51 年度のスタートでありますので、社会体育振興の総本山としての神奈川県体育協会が、どのような構想で加盟団体に、或は県民に接するのか、これらを集約し特集として掲載しました。

◇ 本県只一つの体育の研究機関として存在する県立体育センターに御協力をお願いし、本号から 4 回にわたって研究されたものを連載することになり、本号は「歩行運動の効用」について特別の寄稿をいただきました。

県立体育センターの御厚意と御協力に対し厚く御礼申し上げます。

◇ 第 30 回国民体育大会で久方ぶりに天皇杯第 7 位 (92.5 点) を獲得した。既に第 31 回国民体育大会は冬季大会を終り、天皇杯第 10 位 (6 点)、皇后杯第 13 位 (2 点) となっている。続いて行われる夏季大会、秋季大会で健闘され昨年をしのぐ成績をあげたいものだ。加盟団体の御健闘を祈ります。

◇ モントリオールで行われるオリンピック大会も数日後に迫っております。本県からも多数の選手を送り、その健闘ぶりを本誌に掲載したいものです。

◇ 本誌の内容をより充実するため、加盟団体の皆様の積極的な投稿をお願いします。

広報委員長 細田 太郎



No.26 昭和 59 年(1984 年)9 月

- 1 巻頭言「スポーツに想うことー国際交流にふれて」
- 2 特集「日中スポーツ交流」
 - (1) 中国遼寧省スポーツ交流団を迎えて
 - (2) 神奈川県・遼寧省スポーツ交流事業の概要
- 3 昭和 59、60 年度県体協役員表
- 4 論説
 - (1) スポーツ医学
 - (2) 青少年とスポーツ
- 5 加盟団体の横顔
- 6 表彰
- 7 県体協だより
- 8 スポーツ短信
- 9 あとがき

【あとがき】

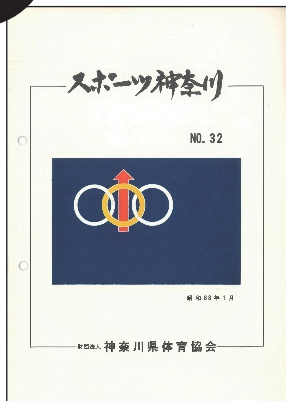
1964 年第 18 回オリンピック東京大会を記念して建設された県立スポーツ会館が 20 周年目を迎えた本年オリンピックの年に (財) 神奈川県体育協会に管理運営とスポーツ振興事業が委託されたのも、なにかの巡り合せといえましょう。また、県立体育センターに情報センター室が開催されるなど、本県スポーツ界も新しい方向に飛躍する年になりそうな感を深くいたします。

その意味でも機関誌「スポーツ神奈川」のもつ使命もより重要になると存じますので、多くの方々のご投稿をお願い申し上げます。

なお、本年は役員改選になりましたので「体協要覧」を発行いたしましたが、これに関してもご意見がありましたらお寄せ下さい。

広報委員長 山田 眞司

1985



No.32 昭和63年(1988年)1月

- 1 巻頭言「恵みの英和を」
- 2 特集「第42回国民体育大会（海邦国体）」
- 3 全国高等学校総合体育大会の成果
- 4 関東・全国中学校総合体育大会の成果
- 5 各賞に輝く人々
- 6 県体協だより
- 7 あとがき

1989年

新年号「平成」となる

神奈川県体育協会創立50周年記念式典及び祝賀会を開催
横浜博覧会がみなとみらい21地区で開催

1989

【あとがき】

国民の祭典として昭和21年京阪神、奈良において第1回大会を開催し、昭和62年で42回を数え全国を一巡した国民体育大会が9月20日より23日まで夏季大会、10月25日より30日まで秋季大会が海邦国体と名づけて自然に囲まれた沖縄県下24市町村で盛大に開催されました。

私も第1回大会に相撲競技の監督として参加し、今回は県選手団の一員として開会式に参列させて頂きましたが、入場行進が大会開催順に行なわれ、そのアナウンスを聞いているとその時代々々のことが思い出され、深い感銘と感激をいたしました。

沖縄県民が総力を結集しての競技運営と、あたたかい歓迎に本県選手団も力一杯の健闘をみせ、天皇杯7位、皇后杯7位の好成績を挙げる事が出来ました。

二巡目の国民体育大会は、二部制の実施や1部競技への中学3年生の参加、得点法の改正など新しい姿で冬季大会が伊香保でスタートいたしました。

特に昭和63年は国体関東地区大会が本県で開催されると共に、昭和73年国体に向けて準備室の開設も予定されており、以前にも増して加盟団体の強固な団結と発展が期待される時期と存じます。

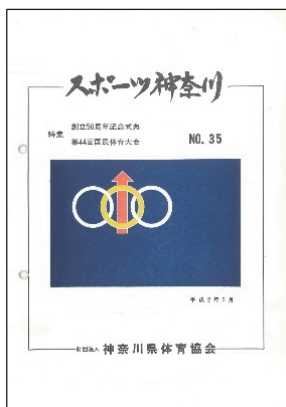
広報委員長 山田 眞司

1990

1993年

日本初のサッカープロ
リーグ「Jリーグ」が開幕

第53回国体を神奈川県
で開催することが内定



No.35 平成2年(1990年)3月

- 1 巻頭言「スポーツよ 心を失うなかれ」
- 2 特集「創立50周年記念」
- 3 特集「第44回国民体育大会（はまなす国体）」
- 4 平成元年度全国高等学校総合体育大会の成果
- 5 平成元年度中学校総合体育大会を顧みて
- 6 国体準備室だより
- 7 県体協だより
- 8 あとがき

1994

【あとがき】

◇ 北の大地で開催された「はまなす国体」は、数々の成果をあげ35回大会（昭和55年栃木県）以来の天皇杯第3位という好成績で終了した。

選手、監督、役員の皆様、大変ご苦勞様でした。

◇ 半世紀に一度という体協のイベントであった、創立50周年記念も盛会りに終わった。

先人の偉業を讃え、過ぎし日々を想い、53国体に思いをはせ、更にはやがてやってくる21世紀へ向けて決意を新たにしたものである。

◇ 本号は、その二つを特集として編集しました。式典祝賀会の模様を写真集として、カラーで挿入しました。厳粛でしかも華やかであった当日を思い出していただければ幸いです。

◇ ご多用の中を貴重な玉稿をお寄せいただいた執筆者の方々に厚くお礼を申し上げます。

広報委員長 山田 眞司

1995

1995 年
阪神淡路大震災が発生
第 53 回国体を神奈川県で開催することが決定



No.52 平成 11 年(1999 年)2 月

- 1 特集 第 53 回国民体育大会 かながわ・ゆめ国体
 - (1)総評 専務理事 碓井 進
 - (2)かながわ・ゆめ国体に向けた競技力向上対策の
成果と今後の方向性 本部長 山下 泰裕
 - (3)かながわ・ゆめ国体トレーナー部会からの報告
部会長 河野 卓也
- 2 かながわ・ゆめ国体へ参加して
- 3 平成 10 年度県・関東・全国中学校体育大会について
- 4 平成 10 年度全国高等学校総合体育大会について
- 5 受賞に輝く人々
- 6 神奈川県体育協会情報
 - (1)かながわ・ゆめ国体優勝祝賀会 優勝者表彰式
 - (2)国体優勝記念品・ネクタイ紹介
 - (3)計報

1998 年
長野オリンピック冬季大会開催
スポーツかながわ 50 号を発行(1998 年 3 月)
第 53 回かながわ・ゆめ国体を開催

1999

【編集後記】

歴史と伝統のある国体に、新しい風を吹き込み「かながわ・ゆめ国体」も天皇・皇后杯獲得の快挙と、県下 37 市町村総ての県民のみなさまに、スポーツの魅力と感動を残して成功裡のうちに無事終了しました。

広報委員会では、本号を国体特集号と位置づけ、碓井選手団総監督の総評、山下競技力向上推進本部長による強化策の成果と今後の方向性についてまとめていただくと共に、冬・夏・秋三大会本県選手団の全記録を残すこととしました。

県代表選手・スタッフのみなさまご苦労様でした。そして大会運営と大会の盛り上げに、大汗・こ汗をかいた総てのみなさまご苦労様でした。これからは国体の成果を糧に「スポーツのあるまち。くらしづくり」に力を合わせて前進しましょう。

広報委員長 作間 牧夫

2000

2002 年
日韓ワールドカップが開催



No.58 平成 14 年(2002 年)3 月

- 1 特集 第 56 回国民体育大会「新世紀・みやぎ国体」
- 2 平成 13 年度全国高等学校体育大会を振り返って
- 3 平成 13 年度県総体・関東・全国中学校体育大会について
- 4 平成 13 年度各賞受賞者の紹介
- 5 総務課ニュース
- 6 生涯スポーツ課ニュース
- 7 加盟団体紹介
- 8 特別企画 競技力向上の連携と推進に関する座談会
- 9 計報

2004 年
アクティブかながわ・スポーツビジョン策定

2004

【編集後記】

「スポーツ神奈川」は県体協が古くから発行し、国民体育大会、インターハイ、全国高校定時制通信制体育大会及び全国中学校体育大会の成績等を正確に記録し何年も積み重ねてきました。

このことは、県体協をはじめ高体連、中体連の貴重な「記録」の財産と思われます。なかでも中学校の記録は関係者でないとなかなか入手に困難なこともあります。また、インターハイの記録は来るべき国体の「少年少女」の成績を占う参考資料として重要なものと思われます。

次に特別企画ですが、県体協総務課のご理解で 2 回の連載をしていただくことができました。今回は競技団体の代表を加え、活発な議論をすることができました。この結果が競技力向上に少しでも役立てば喜ばしいことです。

関係者の皆様のご協力での 2 年間に 55, 56, 57, 58 号の「スポーツ神奈川」が発刊できましたことを感謝いたします。

広報委員会 委員長 三枝 忠一



No.67 平成 18 年(2006 年)10 月

- 1 新会長あいさつ 会長 山下 泰裕
- 2 平成 18・19 年度
(財)神奈川県体育協会役員の紹介
- 3 重点施策・評議員会・理事会報告
- 4 第 61 回国民体育大会冬季大会結果
- 5 平成 17 年度賛助会員・各種協賛団体・
golfer 募金協力ゴルフ場の紹介
- 6 県体協ニュース
- 7 加盟団体紹介

【編集後記】

この号は、平成 18 年 1 月から 10 月までの内容が掲載されています。

この度、4 月に神奈川県知事・松沢 成文氏より新たに知事職以外の人として、神奈川県体育協会会長に山下 泰裕氏が就任されました。

山下 泰裕新会長より、これからの神奈川県体育協会に対する抱負を、そして、平成 18・19 年度の役員紹介、平成 18 年度の重点施策、冬季国体の結果、賛助会員等を掲載しました。

今年度から国民体育大会の改革の一環として開催方法が変更になり夏季大会と秋季大会が統一されました。改革後、第 1 回の実施の年となりました。

一昨年まで続いた 10 年連続の上位入賞も昨年度は途切れましたが、再度上位入賞を目指した山下会長の力強いリーダーとしての熱意と県のバックアップに応え、各種目協会の強化策、そして何よりも選手の皆様の情熱とあきらめない精神で見事『6 位』入賞を果たしました。

来年度も上位入賞者はもとより世界に飛躍する選手が輩出されることを期待します。

最後になりましたが、県体育協会の事業推進のためにご協力いただきました賛助会員・加盟団体 55 団体、個人会員 44 名、各種事業協賛 7 社、募金協力ゴルフ場 6 社、推進費付き自動販売機設置事業協力企業に対して、厚くお礼申し上げます。

広報委員会 委員長 齋藤 幸次



No.81 平成 25 年(2013 年)8 月

- 1 平成 25 年度(公財)神奈川県体育協会重点施策
予算・決算の概要等
- 2 第 68 回国民体育大会冬季大会 神奈川県選手団成績一覧
- 3 県体協ニュース
(1) トレーナー研修会(前期)概要
(2) 神奈川県スポーツ少年団創設 50 周年について
(3) 2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会招致活動
(4) 部活指導のあり方と暴力行為根絶に向けた集い
- 5 加盟団体紹介
- 6 平成 24 年度賛助会員・各種協賛企業等の紹介
- 7 平成 25 年度賛助会員・各種協賛等の募集について 計報他

【編集後記】

平成 25 年度前半号のスポーツ神奈川 81 号をお届けします。

本年度から県体協では、「もうひとつの社会貢献活動推進部会」が発足し、スポーツを通じての社会貢献活動を具体的に進めることになりました。また「部活指導のあり方と暴力行為根絶」についてのフォーラムを開催するなど、暴力行為根絶へ向けて、山下会長が先頭に立ち活動しております。加盟団体の一人ひとりが暴力行為根絶に向け積極的に取り組み、当協会内はもとより、スポーツ界での暴力行為を無くしたいものです。また、数年来進めている「いじめ防止」啓発活動もさらに輪を広げ、スポーツの健全性とともなうアピールしていきたいと思えます。

2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会開催に向けて皆さんが活動しております。スポーツは人々に多くの感動を与えます。ぜひ、東京開催が実現されるように、今後も招致に向け機運を盛り上げていき、さらに広報活動を進めていきたいと思えます。

県体協の各事業の運営にあたり、昨年度は多くの個人、企業、団体からご支援いただきありがとうございました。本年度も変わらず、ご支援をお願い申し上げます。

広報委員会 委員長 尾喜 純一

2015

2015 年
神奈川県体育協会創立 75 周年記念式典及び祝賀会を開催
神奈川育ちのオリンピック出場を目指してアスリート育成事業を実施



No.85 平成 27 年(2015 年)8 月

- 1 会長 あいさつ・理事会 評議員会の報告
- 2 第 70 回国民体育大会冬季大会 神奈川県選手団
成績一覧
- 3 神奈川県高等学校体育連盟 平成 26 年度冬季大会報告
- 4 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会取組
について
- 5 平成 26 年度神奈川県スポーツ少年団表彰式
- 6 神奈川県体育協会創立 75 周年記念式典・祝賀会について
- 7 加盟団体紹介
- 8 平成 26 年度賛助会員・各種協賛企業等の紹介
- 9 平成 27 年度賛助会員・各種協賛の募集について等
- 10 平成 27 年度各表彰受賞者紹介
- 11 訃報・編集後記

2018 年
第 73 回氷上の闘い！かながわ・よこはま
冬国体のスケート競技を開催

2018

2017 年
アスリート就職支援企業説明会を開催
スポーツ推進条例公布 エンジョイ・スポーツ！かながわプランを策定



【編集後記】

スポーツ神奈川 85 号をお届けいたします。
本号は、平成 27 年度事業計画、第 70 回国民体育大会冬季大会、高等学校体育連盟冬季大会の結果を掲載しております。
また、スポーツ振興課から東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた神奈川県体育協会の取組についての指針を掲載しております。皆様のご協力を得て「2020 年に向けて世界に見せる神奈川」と「神奈川からオリンピック・パラリンピックを盛り上げていく取組み」という二つのビジョンを成功させましょう。
本年 3 月 1 日に神奈川県体育協会創立 75 周年記念式典を盛大に開催いたしました。式典では、永年尽力された方々を表彰いたしました。誠にありがとうございます。講演では、山下名誉会長のお話を拝聴し、当日は大雨の中でしたが、帰り道は心が温かく、足取りも軽く帰宅出来たのではないかと感じておりました。
今後とも神奈川県体育協会の発展のため、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

広報委員会 委員長 泉水孝子

2019

2019 年
新元号「令和」となる
ラグビーワールドカップ 2019 が開催



No.98 令和 4 年(2022 年)2 月

- 1 理事会の報告/神奈川県スポーツ協会公式 Twitter 開設します
- 2 総務課レポート
- 3 令和 4 年度スポーツ安全保険 主な改定並びにインターネット
加入に関するお知らせ
- 4 アスリート育成事業対象選手 東京オリンピック出場者
- 5 神奈川県高等学校体育連盟 令和 3 年度各種大会報告
- 4 神奈川県中学校体育連盟 令和 3 年度各種大会報告
- 5 加盟団体紹介
- 6 おめでとうございます！各表彰受賞者紹介
- 7 ご支援ありがとうございます！
令和 3 年度各種協賛企業・団体、賛助会員等の紹介
- 8 特別協賛・賛助会員の募集について/広告募集について/神奈川県
スポーツ協会暴力行為・コンプライアンス相談窓口ホットライン
- 9 訃報/編集後記

2020 年
神奈川県スポーツ協会に名称変更

2021 年
東京 2020 オリンピックが
無観客で開催

現在

【編集後記】

新型コロナウイルス感染症拡大により、昨年のかごしま国体延期に続き、今年は三重とこわか国体が中止となり、2 年連続で国体が実施されませんでした。また、ねりんピックかながわも順延されるなど、スポーツ振興に多大な影響を及ぼしている、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と感染された方々の早期回復を祈念しております。
こうした中、本会では理事会を参集とリモートのハイブリット型で開催したり、SNS の Twitter の開設が予定されているなど、ICT(Information and Communication Technology)を活用した協会運営に取り組んでおります。
さて、今回は平成 27 年度から 5 年間実施した「アスリート育成事業」により、東京 2020 オリンピック競技大会でご活躍されました、神奈川育ちのオリンピック選手をご紹介させていただきました。感動と勇気を本県に届けて頂きありがとうございます。心から拍手を送ります。写真提供等のご協力をいただきました関係の皆様方に、厚く御礼申し上げます。
また、令和 5 年度からスポーツ安全保険加入方法が、インターネット加入に変更される関係で改定内容をご案内させていただきますのでご参照下さい。
最後に当協会にご支援賜りました、個人・企業・団体の皆様に心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

広報委員会 委員長 関口 美恵子

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」

1 総 評

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」は、令和4年10月1日（土）宇都宮市にあるカンセキスタジアムとちぎにおいて、天皇、皇后両陛下ご臨席のもと総合開会式が行われた。今大会は新型コロナウイルスの影響により鹿児島国体が延期、三重国体が中止となったことから3年ぶりに開催された大会であり、天皇陛下は「改めてスポーツのすばらしさを実感しつつお互いの友情を育み、地元栃木県の皆さんとの一期一会を大切にすばらしい



思い出を作ってください」とあいさつされた。

神奈川県選手団は、岡田伸浩団長のもと、本部役員27名、監督・コーチ等204名、選手500名の合計731名で選手団を結成し、開会式にはスポーツクライミング競技成年男子、小西桂選手（慶應義塾大学）を先頭に、同競技の監督・選手・トレーナー、本部役員併せて計13名が参加した。栃木県民の大声援の中、各都道府県が入場行進し、炬火の点火、代表選手による選手宣誓が

行われ、会期前競技会終了時点で天皇杯4位、皇后杯3位と好位置につけ10日間に及ぶ熱い戦いがスタートした。

競技会前半は、空手道競技成年男子組手重量級の森優太選手が大会2日目に本県優勝者第1号となった。セーリング競技では470級で青木武斗選手、市野直毅選手のペアが連日首位をキープし見事優勝を果たしたのをはじめ、計6種目で入賞を果たした。レスリング競技では、成年男子グレコローマンスタイル72kg級で井上智裕選手が国体4連覇の偉業を達成した。フェンシング競技では成年男子サーブルが2位入賞、少年男子フルーレが5位入賞、少年女子フルーレ3位入賞を果たし競技別天皇杯順位でも3位入賞の好成績を収めた。剣道競技では成年男子が2位入賞、成年女子が3位入賞を果たし、競技別天皇杯順位でも2位入賞の好成績を収めた。



サッカー競技少年男子は初戦から前回大会準優勝の広島県とあたるものの、4-0で快勝をおさめると、その勢いそのままに東京都、大阪府を破り決勝進出を決める。決勝戦では青森県と対戦。一進一退の攻防が続く中、後半に加治佐海選手のスーパーゴールにより2-1で勝利し、5年ぶり8度目の優勝を果たし、後半競技へいい流れのバトンを引き継ぐことと

なった。また、望月浩平選手が4試合連続ゴールで大会得点王に輝いた。

競技会後半、陸上競技では成年男子800mで薄田健太郎選手が優勝したほか、15種目で入賞を果たした。ボクシング競技では、成年男子ウェルター級の田中空選手が優勝したほか、8種目で入賞を果たした。ソフトボール競技では成年女子・少年男子ともに決勝戦へ進



出し、成年女子は惜しくも敗れ2位となったが、少年男子はエース高橋理央選手を中心とした堅い守りで、福井県とのロースコアのゲームを制し、見事23年ぶり2度目の優勝を果たした。ライフル射撃競技では成年女子の一ノ渡桜選手が10mエア・ライフル立射に大会5連覇を目指し出場した。決勝戦では大会新記録を打ち立てるも惜しくも2位に終わり5連覇は逃した。成年男子50mライフル三姿勢では信田健介選手が見事優勝を果たした。ラグビーフットボール競技では少年男子が3位入賞、女子は悪天候の中、延長戦をことごとく制し初の決勝進

出を果たすも、最後は力及ばず2位となった。ゴルフ競技では成年男子、少年男子がともに5位入賞を果たし、競技別天皇杯でも3位入賞を果たした。また少年男子の本大志選手が連日素晴らしいプレーを披露し個人成績1位に輝いた。このほかにも多くの競技で選手が活躍して入賞を果たした。

10月11日の閉会式は秋篠宮佳子内親王殿下の御臨席のもと、選手団を代表して本部役員が参加した。本県の成績は、天皇杯（男女総合）6位、皇后杯（女子総合）8位であった。



今年は栃木県が関東ブロック大会免除であったことから、本県としても本大会への通過率が上がることを期待していたが、ブロック大会の通過率は50%を下回った。しかしながら、本大会では出場した競技が力を発揮してくれたおかげで、天皇杯においては15大会連続の入賞、皇后杯については2大会ぶりに入賞を果たすことができた。特に、サッカー少年男子、ソフトボール少年男子の優勝、ラグビーフットボール

女子2位、水球少年男子2位など、団体競技での上位進出が目立ったことも大きく、改めて得点配分の高い、団体競技の得点は上位進出には欠かせないと痛感したところである。

一方で、特に少年女子については本県の成績が芳しくなく、競技力向上委員会としても女子強化が引き続きの課題であると感じており、力を入れて強化に取り組んでいきたい。

今大会はコロナ禍で開催される初の本大会であり、事前のPCR検査や抗原検査が義務付けられるなど、厳しい感染対策の中での開催となった。しかしながら、本県選手団においては、大きなトラブルが発生することなく、選手交代等も最小限に抑えられたことは、選手・監督をはじめ競技団体の皆様方の日頃からのご尽力の賜物であったと感じている。

次回の特別国民体育大会は鹿児島県で開催され、国民体育大会として開催される最後の大会となる。1946年の第1回大会以来、長きにわたり開催をされてきた国民体育大会の閉幕にふさわしい、そして翌年から始まる国民スポーツ大会へ向け、大きな躍進の大会となるよう、「チームかながわ」一丸となり強化に取り組んでいきたいと思う。

〔 文責：第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」神奈川県選手団
総監督 公益財団法人神奈川県スポーツ協会 専務理事 田中 不二夫 〕

第77回国民体育大会 「いちご一会とちぎ国体」 神奈川県選手団成績一覧

会期前開催 水泳競技、ビーチバレーボール、体操、弓道
 令和4年9月10日～ 9月19日 日環アリーナ栃木屋内水泳場 他

本大会 陸上競技 他 33競技
 令和4年10月1日～10月11日 カンセキスタジアム 他

1 【陸上競技】

種別	種目	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	1 0 0 m	メルドラム アラン	東京農業大学	欠場		
	3 0 0 m			欠場		
	8 0 0 m	薄 田 健太郎	筑波大学大学院	1位	8.00	1' 4 9" 8 4
	4 0 0 mH	陰 山 彩 大	日本大学	予選敗退		5 1" 2 7
	1 0 0 0 0 m競歩	吉 川 絢 斗	東京学芸大学	12位		4 1' 0 8" 6 0
	走幅跳	小 田 大 雅	XSP0 SEAGULLS	欠場		
	三段跳			10位		1 5 m 3 8
成年女子	1 0 0 m	高 橋 明日香	バリュエンス	6位	3.00	1 1" 9 2
	3 0 0 m	高 島 咲 季	青山学院大学	予選敗退		3 9" 5 7
	8 0 0 m	武 藤 桃 花	立教大学	予選敗退		2' 1 4" 4 1
	4 0 0 mH	イブラヒム 愛 紗	メイスンワーク	6位	3.00	5 9" 5 2
	走高跳	伊 藤 楓	日本体育大学	6位	3.00	1 m 7 5
	走幅跳	下 田 有 希	日本体育大学	7位	2.00	5 m 9 1
	砲丸投	大 迫 晴 香	国士館大学	7位	2.00	1 4 m 2 7
	ハンマー投	中 務 真 衣	東海大学	18位		4 6 m 4 7
少年男子A	1 0 0 m	石 川 尚 央	県立逗子高等学校	準決勝敗退		1 0" 8 6
	3 0 0 m	中 谷 颯 汰	相洋高等学校	予選敗退		3 4" 3 4
	3 0 0 mH	高 橋 良	東海大学付属相模高等学校	予選敗退		3 8" 7 9
	棒高跳	木 村 隼 人	横浜清風高等学校	8位	1.00	4 m 8 0
少年男子B	1 0 0 m	米 山 和 磨	横浜市立茅ヶ崎中学校	4位	5.00	1 0" 8 0
	1 1 0 mH	淡 路 亮 介	県立荏田高等学校	欠場		
	走幅跳			6位	3.00	6 m 8 8
少年男子共通	8 0 0 m	渋 江 翔 太	法政大学第二高等学校	欠場		
	5 0 0 0 m競歩	守 屋 海 斗	県立保土ヶ谷高等学校	15位		2 1' 5 9" 9 9
	走高跳	山 中 健 太	新名学園旭丘高等学校	7位	2.00	2 m 0 3
少年女子A	1 0 0 m	井 上 瑞 葵	東海大学付属相模高等学校	8位	1.00	1 2" 5 4
	3 0 0 m	瀬 田 陽 菜	東海大学付属相模高等学校	3位	6.00	3 9" 0 5
	1 0 0 mH	及 川 理 子	法政大学第二高等学校	7位	2.00	1 4" 1 9
	砲丸投	吉 沢 花 菜	川崎市立橘高等学校	6位	3.00	1 2 m 6 7
	やり投			欠場		
少年女子B	1 0 0 m	エゼ アマカ	横須賀市立久里浜中学校	準決勝敗退		1 2" 4 8
	1 0 0 mH	加 藤 美 都	横浜市立緑が丘中学校	予選敗退		1 4" 3 0
少年女子共通	走高跳	及 川 理 子	法政大学第二高等学校	欠場		
女子共通	4×100mリレー	神奈川県選抜		6位	3.00	4 5" 9 1
天皇杯順位及び得点				19位	57.00	
皇后杯順位及び得点				14位	38.00	

2 【水泳】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	自由形 5 0 m	塩 浦 慎 理	ナガセ	1位	8.00	2 2 ” 1 9
	自由形 1 0 0 m	眞 野 秀 成	日本大学	6位	3.00	4 9 ” 9 4
	自由形 4 0 0 m	田 渕 海 斗	明治大学	1位	8.00	3 ’ 4 9 ” 6 3
	背泳ぎ 1 0 0 m	柳 川 大 樹	明治大学	3位	6.00	5 4 ” 7 7
	平泳ぎ 1 0 0 m	佐 藤 翔 馬	慶應義塾大学	予選敗退		1 ’ 0 1 ” 2 5
	バタフライ 1 0 0 m	小 方 颯	日本大学	予選敗退		5 2 ” 9 6
	個人メドレー 2 0 0 m			2位	7.00	1 ’ 5 8 ” 7 0
	リレー 2 0 0 m	川根、須田、五味、塩浦		1位	8.00	1 ’ 2 8 ” 1 2 (大会新)
	メドレーリレー 4 0 0 m	柳川、佐藤、小方、須田		4位	5.00	3 ’ 3 6 ” 1 6

2 【水泳】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年女子	自由形 5 0 m	五十嵐 千 尋	テイクアンドギブ・ニーズ	1位	8.00	2 5 ” 1 4
	3位			6.00	5 4 ” 8 0	
	自由形 1 0 0 m	小 堀 倭 加	日本大学	2位	7.00	4 ’ 1 1 ” 4 1
	自由形 4 0 0 m	赤 瀬 紗也香	ANAエアポートサービス	予選敗退		1 ’ 0 2 ” 4 9
	背泳ぎ 1 0 0 m	吉 田 杏 子	中京大学	6位	3.00	1 ’ 0 8 ” 9 0
	平泳ぎ 1 0 0 m	川 口 茉 美	神奈川大学	3位	6.00	2 ’ 1 5 ” 5 8
	個人メドレー 2 0 0 m	五十嵐、川口、小堀、栗山		6位	3.00	1 ’ 4 3 ” 7 2
	リレー 2 0 0 m	赤瀬、吉田、五十嵐、川口		6位	3.00	4 ’ 0 6 ” 7 0
メドレーリレー 4 0 0 m						
少年男子A	自由形 5 0 m	松 原 光 佑	県立横須賀大津高等学校	棄権		
	自由形 1 0 0 m	スコット 龍海	湘南工科大学附属高等学校	2位	7.00	5 0 ” 8 9
	5位			4.00	3 ’ 5 8 ” 7 5	
	自由形 4 0 0 m	上川畑 瑛	桐光学園高等学校	7位	2.00	2 ’ 0 4 ” 8 9
	3位			6.00	4 ’ 1 7 ” 0 0	
	背泳ぎ 2 0 0 m	大 川 生 流	日本大学藤沢高等学校	5位	4.00	2 ’ 1 4 ” 8 4
	個人メドレー 4 0 0 m	高 下 瑠 唯	湘南工科大学附属高等学校	7位	2.00	2 ’ 0 0 ” 3 4
	平泳ぎ 2 0 0 m	スコット、渡辺、上川畑、高下		2位	7.00	7 ’ 2 4 ” 4 9
	バタフライ 2 0 0 m	西村、渡辺、高下、スコット		4位	5.00	3 ’ 4 3 ” 7 6
リレー 8 0 0 m						
メドレーリレー 4 0 0 m						
少年男子B	自由形 5 0 m	吉 田 大 起	慶應義塾高等学校	5位	3.50	2 3 ” 9 1
	自由形 1 0 0 m	阿 部 力 樹	日本大学藤沢高等学校	2位	7.00	5 1 ” 7 9
	1位			8.00	2 ’ 0 1 ” 8 8	
	個人メドレー 2 0 0 m	市 川 大 樹	日本大学藤沢高等学校	6位	3.00	4 ’ 0 5 ” 6 3
	自由形 4 0 0 m	添 田 重 樹	逗子開成高等学校	1位	8.00	5 6 ” 3 9
	背泳ぎ 1 0 0 m	齋 藤 龍	平塚市立江陽中学校	3位	6.00	1 ’ 0 3 ” 7 8
	平泳ぎ 1 0 0 m	山 尾 利樹人	川崎市立西中原中学校	予選敗退		5 7 ” 5 2
	バタフライ 1 0 0 m	阿部、吉田、添田、山尾		5位	4.00	3 ’ 2 9 ” 9 3
	リレー 4 0 0 m	添田、齋藤、山尾、阿部		2位	7.00	3 ’ 4 8 ” 4 0
メドレーリレー 4 0 0 m						
少年女子A	自由形 5 0 m	溝 口 歩 優	日本大学藤沢高等学校	2位	7.00	2 5 ” 6 2
	自由形 1 0 0 m	山 本 千 晶	日本大学藤沢高等学校	4位	5.00	5 6 ” 8 6
	3位			6.00	2 ’ 1 1 ” 4 3	
	背泳ぎ 2 0 0 m	中 澤 海 風	日本大学藤沢高等学校	2位	7.00	2 ’ 2 6 ” 4 5
	平泳ぎ 2 0 0 m	三 井 愛 梨	桐蔭学園高等学校	1位	8.00	2 ’ 0 9 ” 1 0
	バタフライ 2 0 0 m	野 井 珠 稀	湘南工科大学附属高等学校	1位	8.00	4 ’ 4 2 ” 4 8
	個人メドレー 4 0 0 m	溝口、山本、野井、兼松		3位	6.00	3 ’ 4 5 ” 3 8
	リレー 4 0 0 m	山本、小島、三井、兼松		1位	8.00	4 ’ 0 3 ” 5 4
メドレーリレー 4 0 0 m						
少年女子B	自由形 5 0 m	澤 崎 舞 衣	白鷗女子高等学校	8位	1.00	2 6 ” 3 2
	自由形 1 0 0 m	首 藤 優 里	湘南工科大学附属高等学校	予選敗退		5 8 ” 7 8
	背泳ぎ 1 0 0 m	平 井 瑞 希	日本大学藤沢高等学校	5位	4.00	1 ’ 0 3 ” 3 2
	2位			7.00	5 9 ” 9 3	
	バタフライ 1 0 0 m	横 田 心 愛	湘南工科大学附属高等学校	4位	5.00	1 ’ 1 0 ” 6 2
	平泳ぎ 1 0 0 m	戸津川 莉 央	日本大学藤沢高等学校	4位	5.00	2 ’ 1 6 ” 6 0
	個人メドレー 2 0 0 m	首藤、木所、戸津川、平井		3位	6.00	3 ’ 5 1 ” 0 1
	リレー 4 0 0 m	戸津川、横田、平井、首藤		3位	6.00	4 ’ 1 0 ” 6 5
メドレーリレー 4 0 0 m						
少年女子共通	自由形 4 0 0 m	笹 目 南 帆	日本大学藤沢高等学校	8位	1.00	4 ’ 2 3 ” 3 1
少年女子	飛板飛込	猿田 百穂美	横浜隼人高等学校	11位		1 9 9 . 8 5
女子	水球	神奈川県選抜		4位	25.00	対石川
少年男子		神奈川県選抜		2位	35.00	対東京
少年女子	アーティスティックスイミング	神奈川県選抜（酒匂、上田）		10位		1 5 2 . 4 6 5 6
成年男子	オープンウォーター	小 林 陸	ロコ辻堂	中止		
成年女子		岩 渕 立 歩	ロコ辻堂	中止		
天皇杯順位及び得点				2位	324.50	
皇后杯順位及び得点				2位	161.00	

3 【サッカー】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
少年男子		神奈川県選抜		1位	64.00	対青森
天皇杯順位及び得点				5位	74.00	
皇后杯順位及び得点				9位	10.00	

4 【テニス】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子		神奈川県選抜（喜多、小林）		6位	9.00	対大分
成年女子		神奈川県選抜（富永、大川）		8位	3.00	対京都
少年男子		神奈川県選抜（石島、坂本）		2回戦敗退		対兵庫
少年女子		神奈川県選抜（金巻、北原）		2回戦敗退		対三重
天皇杯順位及び得点				12位	22.00	
皇后杯順位及び得点				13位	13.00	

5 【ボート】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	ダブルスカル	神奈川県選抜（寺島、田中）		準決勝敗退		3' 17" 44
	シングルスカル	大 下 陽 土	慶應義塾大学	準決勝敗退		3' 36" 48
少年男子	舵手つきクォドルブル	神奈川県選抜（坂田、岩本、扇原、古舘、徳永）		準決勝敗退		3' 16" 20
	シングルスカル	柳 青 希	横浜市立横浜商業高等学校	敗者復活戦敗退		3' 44" 11
天皇杯順位及び得点				34位	10.00	
皇后杯順位及び得点				23位	10.00	

6 【ボクシング】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	ライトフライ級	米 田 大 介	慶應義塾大学	5位	2.50	対大阪
	バンタム級	藤 田 時 輝	駒澤大学	3位	5.50	対奈良
	ライト級	田 村 隆 希	日本大学	2回戦敗退		対広島
	ライトウェルター級	久保寺 啓 太	駒澤大学	2位	7.00	対大阪
	ウェルター級	田 中 空	東洋大学	1位	8.00	対広島
成年女子	フライ級	堀 内 美沙紀	自衛隊体育学校	5位	2.50	対奈良
少年男子	ピン級	松 村 一 喜	向上高等学校	5位	2.50	対山形
	ライトフライ級	遠 藤 龍 匠	県立荏田高等学校	1回戦敗退		対静岡
	フライ級	瀬 筒 陸 斗	武相高等学校	5位	2.50	対愛知
	ライト級	岡 崎 翔	武相高等学校	2回戦敗退		対奈良
	ウェルター級	西久保 匠	武相高等学校	5位	2.50	対佐賀
天皇杯順位及び得点				6位	43.00	
皇后杯順位及び得点				5位	12.50	

7 【バレーボール】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年女子	6 人制	松蔭大学		1 回戦敗退		対佐賀
少年男子		慶應義塾高等学校		1 回戦敗退		対愛知
少年男子	ビーチバレー	神奈川県選抜（國松、漆原）		2 回戦敗退		対京都
少年女子		神奈川県選抜（山川、天野）		1 回戦敗退		対兵庫
天皇杯順位及び得点				29位	10.00	
皇后杯順位及び得点				20位	10.00	

8 【体 操】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	競技	神奈川県選抜		9位		3 1 7 . 6 0 0
少年男子	競技	神奈川県選抜		16位		2 8 7 . 3 5 0
少年女子	競技	神奈川県選抜		7位	10.00	2 0 0 . 6 0 0
	新体操	神奈川県選抜		13位		4 3 . 1 7 5 0
天皇杯順位及び得点				17位	20.00	
皇后杯順位及び得点				13位	20.00	

9 【バスケットボール】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
少年女子		神奈川県選抜		2 回戦敗退		対宮崎
天皇杯順位及び得点				24位	10.00	
皇后杯順位及び得点				15位	10.00	

10 【レスリング】

種 別	種目等		選 手 名	所 属	順 位	得 点	記 録 等
成年男子	フリースタイル	5 7 kg級	山 口 叶 汰	神奈川大学	1回戦敗退		対香川
		7 4 kg級	坂 野 秀 堯	日本大学藤沢高等学校	2回戦敗退		対鹿児島
		1 2 5 kg級	ラッサボン ソークサイ	日本大学	1回戦敗退		対秋田
	グレコローマンスタイル	7 2 kg級	井 上 智 裕	FUJIOH	1位	8.00	対岡山
		8 7 kg級	奈須川 良 太	HONDA CARS 川崎	2回戦敗退		対奈良
		9 7 kg級	佐 川 健	神奈川大学	3位	5.50	対福岡
女子	フリースタイル	5 3 kg級	竹 内 美保子	日本大学藤沢高等学校	3回戦敗退		対栃木
		6 2 kg級	松 山 楓	日本工業大学駒場高等学校	2回戦敗退		対京都
少年男子	フリースタイル	5 1 kg級	山 本 大 雅	日本大学藤沢高等学校	2回戦敗退		対静岡
		6 5 kg級	滝 澤 勇 仁	慶應義塾高等学校	2回戦敗退		対東京
		8 0 kg級	岡 澤 ナツラ	慶應義塾高等学校	5位	2.50	対京都
	グレコローマンスタイル	5 5 kg級	高 橋 慧 大	慶應義塾高等学校	3位	5.50	対埼玉
		6 0 kg級	平 岡 大 河	県立磯子工業高等学校	5位	2.50	対茨城
		7 1 kg級	大 田 譲	日本大学藤沢高等学校	2回戦敗退		対三重
		1 2 5 kg級	岩 崎 和 志	県立磯子工業高等学校	1回戦敗退		対鹿児島
天皇杯順位及び得点					21位	34.00	
皇后杯順位及び得点					14位	10.00	

11 【セーリング】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	4 7 0 級	青 木・市 野	神奈川県選抜	1位	24.00	7
	レーザー級	樋 口 碧	ほけんサポート企画	3位	6.00	1 8
	国体ウインドサーフィン級	池 田 拓 海	セブンスター	8位	1.00	4 5
成年女子	セーリングスピリッツ級	深 沢・宮 野	神奈川県選抜	9位		3 6
	レーザーラジアル級	大 村 杏 奈	東海大学	11位		3 1
	国体ウインドサーフィン級	杉 本 寧 ャ	テス・エンジニアリング	6位	3.00	1 0
少年男子	4 2 0 級	渡 辺・重 田	神奈川県選抜	16位		6 8
	レーザーラジアル級	西 村 拓 真	関東学院高等学校	6位	3.00	2 9
少年女子	レーザーラジアル級	青 木 澤	県立七里ガ浜高等学校	3位	6.00	2 5
天皇杯順位及び得点				5位	53.00	
皇后杯順位及び得点				13位	19.00	

12 【ウエイトリフティング】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	スナッチ	6 1 kg級	ジョージ マレー	JR東日本スポーツ	13位	9 7 kg
	クリーン&ジャーク				14位	1 2 5 kg
	トータル				12位	2 2 2 kg
	スナッチ	9 6 kg級	中 濱 拓 也	日本大学	19位	1 1 5 kg
	クリーン&ジャーク				18位	1 4 5 kg
	トータル				18位	2 6 0 kg
	スナッチ	1 0 9 kg級	不 破 翔 大	日本大学	7位	2.00 1 4 0 kg
	クリーン&ジャーク				10位	1 7 8 kg
	トータル				7位	3 1 8 kg
	スナッチ	+ 1 0 9 kg級	鹿 島 悠 太	日本大学	8位	1.00 1 3 5 kg
	クリーン&ジャーク				9位	1 7 5 kg
	トータル				8位	3 1 0 kg

12 【ウェイトリフティング】

種 別	種目等		選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
女子	スナッチ	5 5 kg級	佐 藤 友 咲	日本大学	8位	1. 00	7 5 kg
	クリーン&ジャーク				2位	7. 00	1 0 5 kg
	トータル				3位		1 8 0 kg
少年男子	スナッチ	8 1 kg級	関口 蓮太郎	日本大学藤沢高等学校	2位	7. 00	1 1 7 kg
	クリーン&ジャーク				5位	4. 00	1 3 1 kg
	トータル				4位		2 4 8 kg
	スナッチ	8 9 kg級	石 川 勇 人	日本大学藤沢高等学校	2位	7. 00	1 1 6 kg
	クリーン&ジャーク				2位	7. 00	1 4 1 kg
	トータル				2位		2 5 7 kg
	スナッチ	9 6 kg超級	白 戸 愛 也	日本大学藤沢高等学校	2位	7. 00	1 2 3 kg (トータル)
	クリーン&ジャーク				2位	7. 00	1 5 4 kg
	トータル				2位		2 7 7 kg
天皇杯順位及び得点					11位	60. 00	
皇后杯順位及び得点					15位	18. 00	

13 【ハンドボール】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記 録 等
成年女子		東海大学		2 回戦敗退		対石川
天皇杯順位及び得点				23位	10.00	
皇后杯順位及び得点				15位	10.00	

14 【自転車】

種別	種目	氏 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	スプリント	大 橋 真 慧	中央大学	棄権		
	ケイリン	野 中 龍之介	明治大学	敗者復活戦敗退		
	1kmタイム・トライアル	杉 岡 巧 真	慶應義塾大学	30位		1' 12' ' 3 0 7
	ポイントレース	五十嵐 洸 太	中央大学	20位		得点なし
	ロードレース			27位		2 : 5 6 ' 5 5
	スクラッチ	石 井 祥 平	NSKマイクロプレジジョン	予選敗退		
	ロードレース			24位		2 : 5 6 ' 5 4
女子	スクラッチ	渡 部 春 雅	明治大学	5位	4.00	
	ロードレース			3位	6.00	1 : 3 0 ' 0 6
少年男子	ポイントレース	関 口 拓 真	県立深沢高等学校	4位	5.00	15
	ロードレース			9位		2 : 1 1 ' 2 4
	ケイリン	山 形 駿	県立保土ヶ谷高等学校	敗者復活戦敗退		
	スクラッチ	小野寺 要	県立麻溝台高等学校	予選敗退		
	1kmタイム・トライアル	三 浦 一 真	湘南工科大学附属高等学校	15位		1' 0 8 ' ' 6 6 1
	ロードレース			22位		2 : 1 1 ' 4 5
男 子	4 k mチーム・パシュート	五十嵐・小野寺・関口・三浦		32位		4' 4 1 " 7 0 7
	チーム・スプリント	大橋・杉岡・野中		予選敗退		4 9 " 2 9 7
天皇杯順位及び得点				20位	25.00	
皇后杯順位及び得点				10位	20.00	

15 【ソフトテニス】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年女子		神奈川県選抜		2 回戦敗退		対岡山
少年女子		神奈川県選抜		2 回戦敗退		対兵庫
天皇杯順位及び得点				22位	10.00	
皇后杯順位及び得点				14位	10.00	

16 【卓 球】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子			神奈川県選抜	予選敗退		
成年女子			神奈川県選抜	5位	7.50	
少年男子			神奈川県選抜	予選敗退		
少年女子			神奈川県選抜	3回戦敗退		対大阪
天皇杯順位及び得点				13位	17.50	
皇后杯順位及び得点				10位	17.50	

17 【軟式野球】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	団体		神奈川県選抜	1回戦敗退		対沖縄
天皇杯順位及び得点				9位	10.00	

18 【相 撲】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	団体		神奈川県選抜	予選敗退		
少年男子	団体		神奈川県選抜	1回戦敗退		対静岡
天皇杯順位及び得点				12位	10.00	

19 【馬 術】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記 録 等
成年男子	国体大障害飛越	杉 山 慎一郎	藤沢乗馬クラブ	8位	1.00	減点16 時間1分10秒45
	六段障害飛越			12位		飛越回数1 減点4
成年女子	トップスコア	長谷川 晶 子	麻布大学	18位		320
	標準障害飛越	當 間 桃 子	鶴見大学	16位		減点13 時間1分20秒82
	ダービー			8位	1.00	減点12 時間2分15秒03
少年	標準障害飛越	野 本 輝 仁	聖光学院中学校	2位	7.00	減点0 時間1分6秒41
	トップスコア			2位	7.00	1490
天皇杯順位及び得点				15位	26.00	
皇后杯順位及び得点				21位	11.00	

20 【フェンシング】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	フルーレ	高橋・新井・安藤		1回戦敗退		
	サーブル			2位	21.00	対三重
少年男子	フルーレ	坂口・戸島・萩原		5位	12.00	対香川
少年女子	フルーレ	貫井・田村・横田		3位	18.00	対宮城
天皇杯順位及び得点				3位	61.00	
皇后杯順位及び得点				9位	28.00	

21 【柔 道】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子			神奈川県選抜	3回戦敗退		対広島
女子			神奈川県選抜	5位	12.50	対山梨
少年男子			神奈川県選抜	5位	12.50	対福岡
天皇杯順位及び得点				9位	35.00	
皇后杯順位及び得点				5位	22.50	

22 【ソフトボール】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年女子			日立製作所	2位	56.0	対群馬
少年男子			神奈川県選抜	1位	64.00	対福井
天皇杯順位及び得点				3位	130.00	
皇后杯順位及び得点				5位	66.00	

23 【バドミントン】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記 録 等
成年男子		日立情報通信エンジニアリング		1 回戦敗退		対岐阜
天皇杯順位及び得点				21位	10.00	
皇后杯順位及び得点				14位	10.00	

24 【弓 道】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	近的	神奈川県選抜（山本、渡邊、森川）		5位	12.00	
	遠的			予選敗退		
成年女子	近的	神奈川県選抜（佐々木、宮脇、池田）		予選敗退		
	遠的			予選敗退		
天皇杯順位及び得点				24位	22.00	
皇后杯順位及び得点				19位	10.00	

25 【ライフル射撃】

種別	種目等	氏 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	AR 6 0	鈴 木 航 太	明治大学	予選敗退		6 1 0 . 3
	AR 6 0 P R			16位		6 1 9 . 1
	FR 3 P	信 田 健 介	横浜銀行	1位	8.00	4 5 3 . 4
	AP 6 0	丹 内 一 成	神奈川県警察	予選敗退		5 5 2
	CF P 6 0	久 松 慶 太	神奈川県警察	6位	3.00	7 6 6
	CF P 3 0			5位	4.00	2 8 4
成年女子	AR 6 0 W	一ノ渡 桜	アマノ	2位	7.00	2 4 9 . 8 (大会新)
	AR 6 0 P R W			10位		6 2 5 . 6
少年男子	BR 6 0 J	寺 尾 優 生	県立伊勢原高等学校	予選敗退		5 8 9 . 4
	AR 6 0 J	キャンピル ウイリアム 海音	星槎高等学校	4位	5.00	1 9 8 . 0
少年女子	BR 6 0 W J	齋 藤 梨 衣	星槎国際高等学校横浜	予選敗退		5 0 0
	BP 6 0 W J	石 井 椿 香	県立伊勢原高等学校	予選敗退		6 2 1 . 2
	AR 6 0 W J	須 藤 彩 寧	英理女子学院高等学校	予選敗退		5 9 8 . 3
MIX成年	AR M i x	神奈川県選抜（鈴木・一ノ渡）		8位	1.00	6 1 5 . 7
天皇杯順位及び得点				9位	38.00	
皇后杯順位及び得点				13位	17.00	

26 【剣 道】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子		神奈川県選抜		2位	35.00	対栃木
成年女子		神奈川県選抜		3位	18.00	対愛知
少年男子		神奈川県選抜		1回戦敗退		対秋田
少年男子		神奈川県選抜		1回戦敗退		対香川
天皇杯順位及び得点				2位	63.00	
皇后杯順位及び得点				7位	28.00	

27 【ラグビーフットボール】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
少年男子		神奈川県選抜		3位	44.00	対大阪
女子		神奈川県選抜		2位	35.00	対三重
天皇杯順位及び得点				4位	89.00	
皇后杯順位及び得点				2位	45.00	

28 【スポーツクライミング】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	リード	神奈川県選抜（小西、番匠）		予選敗退		
	ボルダリング			4位	15.00	
天皇杯順位及び得点				16位	25.00	
皇后杯順位及び得点				16位	10.00	

29 【カヌー】

種 別	種目等		選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
男子	S L R K-1	1 5 ゲート	齋 藤 徹 平	相模原市立相模丘中学校	8位	1.00	9 4 . 5 7
		2 5 ゲート			9位		1 0 9 . 9 8
成年男子	S P C-1	2 0 0 m	増 田 知 大	湘南ホームフレンド	準決勝敗退		4 6 ” 0 8 3
		5 0 0 m			準決勝敗退		2 ’ 0 1 ” 8 7 2
少年女子	S P K-4	2 0 0 m	神奈川選抜（松尾、白幡、小林、鈴木）	8位	3.00	4 7 ” 3 6 3	
		5 0 0 m		8位	3.00	1 ’ 5 9 ” 1 7 4	
天皇杯順位及び得点					38位	17.00	
皇后杯順位及び得点					27位	16.00	

30 【アーチェリー】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
少年男子		神奈川県選抜（奥村、村田、瀬川）		4位	15.00	
少年女子		神奈川県選抜（木村、高橋、谷本）		6位	9.00	
天皇杯順位及び得点				4位	34.00	
皇后杯順位及び得点				10位	19.00	

31 【空手道】

種 別	種目等		選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	組手	軽量級	小 林 宗 和	光栄警備保障	3回戦敗退		対東京
		中量級	伊 藤 颯 輝	法政大学	3位	6.00	対静岡
		重量級	森 優 太	豊鉄筋	1位	8.00	対千葉
成年女子	組手		西 川 樺 恋	国士舘大学	1回戦敗退		対宮崎
少年男子	組手		藤 田 寛 士	光明学園相模原高等学校	3回戦敗退		対香川
少年女子	組手		千 葉 満利愛	横浜創学館高等学校	5位	2.50	対東京
	組手	団体	神奈川県選抜		3回戦敗退		対東京
天皇杯順位及び得点					10位	26.50	
皇后杯順位及び得点					17位	12.50	

32 【銃剣道】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子		神奈川県選抜（佐々木、齊藤、野田）		3回戦敗退		対京都
少年男子		神奈川県選抜（谷、河越、伊藤）		6位	9.00	対鹿児島
天皇杯順位及び得点				10位	19.00	

33 【なぎなた】

【女子選手】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年女子	演技	神奈川県選抜		1 回戦敗退		対愛媛
	試合			1 回戦敗退		対秋田
少年女子	演技	神奈川県選抜		3回戦敗退		対佐賀
	試合			1 回戦敗退		対岩手
天皇杯順位及び得点				21位	10.00	
皇后杯順位及び得点				21位	10.00	

34 【ボウリング】

種 別	種目等		選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子	個人戦		畑 秀 明	日本精工	予選敗退		1 2 2 3
			鶴 見 亮 剛	湘南ホスピタル	予選敗退		1 1 8 8
			木 村 晃	県ボウリング連盟	予選敗退		1 1 6 5
			菅 野 直 人	大安興業	予選敗退		1 1 4 1
	団体戦	2人チームA	木村・菅野	前掲	6位	9.00	2 3 6 5
		2人チームB	畑・鶴見	前掲	7位	6.00	2 3 4 2
		4人チーム	木村・菅野・畑・鶴見		5位	12.00	4 5 7 1

34 【ボウリング】

種 別	種目等		選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年女子	個人戦		菅 野 沙 織	ミキハウス	4位	5.00	1 7 0 2
			大 槻 絵里子	県ボウリング連盟	予選敗退		1 0 7 5
			高 橋 愛 莉	ブライムケア	予選敗退		1 0 3 7
			徳 永 愛 梨	県ボウリング連盟	予選敗退		1 0 0 8
	団体戦	2人チームA	菅野・大槻	前掲	8位	3.00	2 1 4 3
		2人チームB	徳永・高橋	前掲	予選敗退		1 0 3 7
		4人チーム	菅野、徳永、高橋、大槻		7位	6.00	4 1 5 2
天皇杯順位及び得点					6位	51.00	
皇后杯順位及び得点					12位	24.00	

35 【ゴルフ】

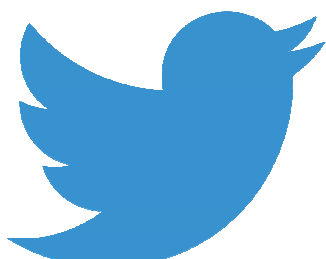
種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子		神奈川県選抜（林、仲宗根、竹原）		5位	12.00	4 4 2
女 子		神奈川県選抜（新地、森、高澤）		13位		4 5 3
少年男子		神奈川県選抜（近藤、本、島岡）		5位	12.00	4 4 1
天皇杯順位及び得点				3位	34.00	
皇后杯順位及び得点				9位	10.00	

36 【トライアスロン】

種 別	種目等	選 手 名	所 属	順 位	得 点	記録等
成年男子		出 口 陽 也	イリソ電子工業	30位		1 : 5 9 ' 3 4 " 0
		田 中 聡	東北大学大学院	38位		2 : 0 1 ' 0 6 " 0
成年女子		奥 脇 早 織	J-POWERハイテック	44位		2 : 2 2 ' 4 6 " 0
		江 成 みなみ	FBインターナショナル	54位		2 : 2 6 ' 5 1 " 0
天皇杯順位及び得点				14位	10.00	
皇后杯順位及び得点				8位	10.00	

第77回国民体育大会総合成績（冬季大会を含む）

男女総合成績（天皇杯）	6 位	1659.50
女子総合成績（皇后杯）	8 位	820.00



公益財団法人神奈川県スポーツ協会
221 件のツイート

スポーツ神奈川

魅力、そして活力ある「かながわ」の創生



プロフィールを編集

公益財団法人神奈川県スポーツ協会
@sports_kanagawa

神奈川県スポーツ協会の公式アカウント
本会の事業案内や様子等をお伝えしていきます。国民体育大会の期間中は、大会速報もお伝えします。
運用ポリシー：sports-kanagawa.com/pdf/2022/9f0cd...

◎ 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館
📧 sports-kanagawa.com 📅 2022年3月からTwitterを利用しています

25 フォロー中 126 フォロワー

@sports_kanagawa



フォロー・いいね お願いします。

第 7 7 回国民体育大会優勝者

	競技	種別	種目	選手等	備考
1	水泳	成年男子	自由形50m	塩 浦 慎 理 ナガセ	
2		成年男子	自由形400m	田 渕 海 斗 明治大学	
3		成年男子	フリーリレー 4×50m	塩 浦 慎 理 ナガセ	大会新
4				川 根 正 大 ツカサ電工	
5				須 田 悠 介 早稲田大学	
6				五 味 智 信 明治大学	
7		成年女子	自由形50m	五十嵐 千 尋 テイクアンドギブ・ニーズ	
8		少年男子B	個人メドレー200m	阿 部 力 樹 日本大学藤沢高等学校	
9		少年男子B	背泳ぎ100m	添 田 重 樹 逗子開成高等学校	
10		少年女子A	バタフライ200m	三 井 愛 梨 桐蔭学園高等学校	
11		少年女子A	個人メドレー400m	野 井 珠 稀 湘南工科大学附属高等学校	
12		少年女子A	メドレーリレー 4×100m	山 本 千 晶 日本大学藤沢高等学校	
13				小 畠 優々美 白鵬女子高等学校	
14				三 井 愛 梨 桐蔭学園高等学校	
15				兼 松 さ や 日本大学藤沢高等学校	
16	陸上競技	成年男子	800m	薄 田 健太郎 筑波大学大学院	
17	サッカー	少年男子		折 原 怜 県立大和高等学校	
18				笹 歩 睦 県立保土ヶ谷高等学校	
19				山 中 大 輝 県立百合丘高等学校	
20				和 田 悠 青 鶴見大学附属高等学校	
21				布 施 克 真 日本大学藤沢高等学校	
22				香 取 武 川崎市立高津高等学校	
23				上 西 遥 喜 鶴見大学附属高等学校	
24				高 橋 友 矢 県立港北高等学校	
25				白 須 健 斗 県立保土ヶ谷高等学校	
26				望 月 耕 平 県立藤沢総合高等学校	
27				徳 田 佑 真 県立藤沢総合高等学校	
28				山 下 将 真 横浜高等学校	
29				寺 下 翔 和 県立平塚湘風高等学校	
30				加治佐 海 県立鶴嶺高等学校	
31				吉 沢 実 頼 県立保土ヶ谷高等学校	
32				埜 口 怜 乃 神奈川大学附属高等学校	
33	ボクシング	成年男子	ウェルター級	田 中 空 東洋大学	
34	レスリング	成年男子	グレコローマン スタイル72kg級	井 上 智 裕 FUJIOH	4 連覇
35	セーリング	成年男子	4 7 0 級	市 野 直 毅 JFE商事	
36				青 木 武 斗 中央大学	
37	ソフトボール	少年男子		高 橋 理 央 光明学園相模原高等学校	
38				野 澤 空 汰 光明学園相模原高等学校	
39				糸 洲 琉 次 光明学園相模原高等学校	
40				吉 澤 卓 真 向上高等学校	
41				小 山 麻 緒 光明学園相模原高等学校	
42				櫻 井 政 龍 光明学園相模原高等学校	
43				菅 谷 一 路 光明学園相模原高等学校	
44				川 内 良 汰 光明学園相模原高等学校	
45				廣 瀬 拓 真 光明学園相模原高等学校	
46				竹 鼻 耕 平 光明学園相模原高等学校	
47				八 木 正 光明学園相模原高等学校	
48				小田切 柏 光明学園相模原高等学校	
49				齋 藤 元 成 光明学園相模原高等学校	
50	ライフル射撃	成年男子	FR3P	信 田 健 介 横浜銀行	
51	空手道	成年男子	組手重量級	森 優 太 豊鉄筋	

神奈川県高等学校体育連盟 令和4年度各種大会報告

神奈川県高等学校体育連盟理事長 高田 佳朗

1 令和4年度全国高等学校総合体育大会「躍動の青い力 四国総体2022」

令和4年度全国高等学校総合体育大会は、「燃え上がれ我らの闘志 四国の大地へ」をスローガンに、令和4年7月28日、徳島県徳島市の「アスティとくしま」において開会式が行われました。競技は7月26日から8月23日までの32日間にわたり、30の競技が徳島県、香川県、愛媛県、高知県の四国4県と和歌山県において開催されました。今回は、3年ぶりとなる有観客での開催となり、各競技会場では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に行った上での開催となりました。

写真は総合開会式に参加した女子バレーボールの横浜隼人の選手・監督と会長の記念写真です。

県選手団は、1,149名（選手923名 役員226）参加し、多くの種目で優勝するなど好成績をあげました。

陸上競技では、男子砲丸投げで法政二の山田暉斗選手が大会新で優勝を飾りました。

水泳では、女子100m平泳ぎで小島優々美選手（白鵬女子）が、

200m平泳ぎで中澤海風選手（日大藤沢）が、400m個人メドレーで野井珠稀選手（湘南工科大附）がそれぞれ優勝したほか、4×100mフリーリレーと4×100mメドレーリレーで日大藤沢が優勝しました。特に50m自由形、100m平泳ぎ、200m平泳ぎ、200m個人メドレーでは決勝に本県選手が3名進出するなどそのレベルの高さを見せつけてくれました。最終的に女子総合では日大藤沢が優勝し、湘南工科大附属が7位に入賞しました。

男子でも、50m自由形で松原光佑選手（県横須賀大津）が2位、100m背泳ぎで西村優雅選手（湘南工科大附）が2位となるなど活躍し、男子総合では湘南工科大附属高校が7位に入賞しました。

さらに水球においては、県神奈川工業が決勝で惜敗しましたが、準優勝という素晴らしい成績を収めました。

新体操では、貝瀬壮選手（光明相模原）が個人総合で2位となりました。

ソフトボールでは、厚木商業が10年ぶり8度目の優勝を飾りました。

柔道では、男子73kg級で木原慧登選手（東海大相模）が優勝、男子66kg級で服部辰成選手（東海大相模）が2位となりました。

テニスでは、男子ダブルスで松岡選手・當仲選手（法政二）のペアが優勝、石島選手・古姓選手（慶應義塾）のペアが3位となりました。

ボクシングでは、ライトフライ級で遠藤龍匠選手（県荏田）が2位となりました。



ヨットでは、男子レーザーR級で服部輝海選手（横須賀学院）が優勝し、コンバインドでは逗子開成が2位となりました。また、女子でもレーザーR級で青木滯選手（県七里ガ浜）が2位となりました。

フェンシングでは、男子サーブルで山口李世選手（法政二）が優勝し、フルーレで千葉忠輝選手（慶應義塾）、エペで伊藤海雲選手（慶應義塾）がそれぞれ2位となりました。

ウェイトリフティングでは、男子81kg級で関口蓮太郎選手（日大藤沢）がトータルで優勝、89kg級で石川勇人選手（日大藤沢）、96kg級で白戸愛也選手（日大藤沢）、金子赳士選手（日大藤沢）がそれぞれ2位となり、日大藤沢は総合優勝を果たしました。

空手道では男子個人形で小山呼汰朗選手（光明相模原）が、女子個人組手で千葉満利愛選手（横浜創学館）がそれぞれ2位となりました。

今年も神奈川勢の活躍が光りました。

2 令和4年度全国高等学校定時制通信制体育大会

令和4年度全国高等学校定時制通信制体育大会が7月26日から8月19日まで、東京都、神奈川県、千葉県、静岡県の各種目会場で開催されました。本県選手団は331名（選手266名 役員65名）が参加しました。

バレーボールでは、男子で県横浜修悠館横須賀が2位となりました。

ソフトテニスでは、男子団体で神奈川県A（県横浜修悠館横須賀）が優勝、バドミントンでは、男子団体で秀英、市川崎（定）、市横浜総合の合同チームである神奈川県Aが、女子団体で県伊勢原（定）、県相模向陽館、県横浜修悠館、鹿島山北、日々輝神奈川、科技高大和の合同チームである神奈川県Aがともに優勝しました。

卓球では、男子シングルスでゼルナ伊恩選手（クラーク横浜）が優勝、団体でもクラーク横浜が3位に入りました。

剣道では、男子団体では、県横浜修悠館横須賀の神奈川県チームが優勝しました。

柔道では、男子65kg級で岡村周平選手（県横浜修悠館横須賀）、75kg級で植田幸磨選手（県横浜修悠館横須賀）がそれぞれ優勝し、90kg級の四元洸貴選手（県横浜修悠館横須賀）が2位となり、団体でも県横浜修悠館横須賀が優勝を飾りました。

自転車競技（いずれも男子）では、山根悠歩選手（県神奈川総合産業）が3kmインディヴィデュアル・パーシュートで優勝、1kmタイムトライアルでは2位となりました。4km速度競争では大森明雄選手（県神奈川総合産業）が2位となり、団体でも県神奈川総合産業がチームスプリントで優勝、学校対抗トラックの部で同校が優勝しました。

さらに、ロードにおいても県神奈川総合産業が1位・2位を独占したほか、ロード総合でも優勝し、ロード・トラック総合でも優勝に輝きました。

ここでも神奈川勢の活躍が光りました。

令和４年度 全国高等学校総合体育大会成績（入賞者）

競 技	男 子				女 子				
陸上競技 8/3～8/7 鳴門・大塚スポーツパーク ボカリスエットスタジアム	200m	7 位	中谷 颯汰	相洋	400m	4 位	瀬田 陽菜	東海大相模	
	800m	3 位	渋谷 翔太	法政二		8 位	吉沢 花菜	市橋	
			7 位	神林 輝	法政二				
	5000mW	6 位	守屋 海斗	保土ケ谷					
	4×400mR	5 位	相洋						
	砲丸投	1 位	山田 暉斗	法政二					
		8 位	松岡 義人	星槎湘南					
水泳（競泳） 8/15～8/18 高知市東部総合運動場くろしおアリーナ	50m自	2 位	松原 光佑	横須賀大津	50m自	2 位	溝口 歩優	日大藤沢	
		8 位	伊勢 空翔	慶應義塾		3 位	兼松 さや	日大藤沢	
	200m自	6 位	伊勢 空翔	慶應義塾			7 位	安立 胡春	桐蔭学園
	1500m自	5 位	白戸 亮太	法政二	100m自	2 位	兼松 さや	日大藤沢	
	100m平	7 位	北 彪正	日大藤沢		3 位	溝口 歩優	日大藤沢	
	200m平	3 位	大川 生流	日大藤沢	200m自	2 位	笹目 南帆	日大藤沢	
	100m背	2 位	西村 優雅	湘南工科大附	100m平	1 位	小島優々美	白鵬女子	
	100mバタフライ	8 位	神尾 至輝	日大藤沢		3 位	矢本 奈菜	日大高	
	200mバタフライ	7 位	高下 瑠唯	湘南工科大附		4 位	中澤 海風	日大藤沢	
	200m個人メドレー	3 位	牧野 航介	湘南工科大附	200m平	1 位	中澤 海風	日大藤沢	
	400m個人メドレー	6 位	牧野 航介	湘南工科大附		4 位	横田心愛	湘南工科大附	
	4×100mフリーリレー	4 位	慶應義塾			7 位	矢本 奈菜	日大高	
	4×200mフリーリレー	8 位	慶應義塾		200m背	8 位	池田 麗心	日大藤沢	
	4×100mメドレーリレー	5 位	湘南工科大附		100mバタフライ	2 位	山本けいと	日大藤沢	
		7 位	日大藤沢		200mバタフライ	4 位	菅心 寧	日大藤沢	
	総合順位	7 位	湘南工科大附		200m個人メドレー	2 位	野井 珠稀	湘南工科大附	
						4 位	笹目 南帆	日大藤沢	
						6 位	戸津川莉央	日大藤沢	
						400m個人メドレー	1 位	野井 珠稀	湘南工科大附
						4×100mフリーリレー	1 位	日大藤沢	
							5 位	湘南工科大附	
	4×200mフリーリレー	2 位	日大藤沢						
		3 位	湘南工科大附						
		4×100mメドレーリレー	1 位	日大藤沢					
			総合順位	1 位	日大藤沢				
						7 位	湘南工科大附		
水泳（水球）8/20～8/23 高知市東部総合運動場くろしおアリーナ	学校対抗	2 位	神奈川工						

体操（女子）8/7～8/9 愛媛県総合運動公園体育館					団体総合	5位	星槎湘南	
新体操 8/13～14 高松市総合体育館	個人総合	2位	貝瀬 壮	光明相模原				
	団体	6位	光明相模原					
ソフトボール 8/4～8/7 高知県立春野総合運動公園体育館					学校対抗	1位	厚木商	
剣道8/5～8/8 高知県立春野総合運動公園体育館	団体	5位	東海大相模		団体	5位	桐蔭学園	
柔道 8/6～8/10 愛媛県武道館	66kg級	2位	服部 辰成	東海大相模	70kg級	3位	星野 七虹	桐蔭学園
	73kg級	1位	木原 慧登	東海大相模	78kg超級	5位	木下 聖音	横須賀学院
	81kg級	5位	坪根 武志	桐蔭学園				
弓道8/6～8/10 とくぎんトモニアリーナ特設弓道場					個人	7位	碓井 陽菜	鎌倉女子大高
テニス 7/28～8/2 高知県立春野総合運動公園 他	団体	5位	法政二		団体	5位	白鵬女子	
			慶應義塾		ダブルス	5位	長谷川・入内嶋	白鵬女子
	シングルス	5位	古姓 寛樹	慶應義塾			金巻・北原	橘学苑
	ダブルス	1位	松岡・當仲	法政二				
		3位	石島・古姓	慶應義塾				
ボート8/11～8/14 グリーンピア玉川大ホール	4×+	8位	千葉・倉持・湯澤・柳・能城	市横浜商	2×	6位	山口・井上	市横浜商
ボクシング 7/28～8/2 南国市立スポーツセンター	ライトフライ級	2位	遠藤 龍匠	荏田				
	ライト級	5位	岡崎 翔	武相				
レスリング 8/1～8/4 高知県立県民体育館	60kg級	3位	平岡 大河	磯子工				
ヨット 8/13～16 和歌山ヨットセーリングセンター	420級	4位	内藤・吉田・濱田・菅澤	慶應義塾A	レーザー級	2位	青木 滯	七里ガ浜
		8位	小美濃・増子・神田・橋本	逗子開成A				
	レーザー級	1位	服部 輝海	横須賀学院				
		7位	和知健太郎	横浜				
	コンバインド	2位	逗子開成					
		4位	慶應義塾					
フェンシング 8/4～8/8 高松市総合体育館	学校対抗	3位	市横浜商		学校対抗	3位	法政二	
	フルーレ	2位	千葉 忠輝	慶應義塾	フルーレ	3位	貫井 由羅	法政二
	エペ	2位	伊藤 海雲	慶應義塾	サーブル	7位	鈴木 凜	法政二
		6位	安井 琥珀	法政二				
	サーブル	1位	山口 李世	法政二				
		3位	茶野 友秋	法政二				

ウェイトリフティング 8/5～8/8 新居浜市市民文化センター	81kg級	1位	関口蓮太郎	日大藤沢				
	89kg級	2位	石川 勇人	日大藤沢				
		3位	唐沢尚太郎	日大藤沢				
	96kg級	2位	白戸 愛也	日大藤沢				
	102kg級	2位	金子 赳士	日大藤沢				
	102kg超級	6位	佐々木 航	日大藤沢				
アーチェリー8/9～8/10	団体	5位	星槎湘南		個人	7位	高橋 梨杏	横浜
Pikaraスタジアム 他	個人	5位	奥村 礼矢	星槎湘南				
自転車8/4～8/8 綾川町特設ロードレースコース 他	ポイントレース	5位	三浦 一真	湘南工科大附				
空手道8/18～8/20	団体組手	3位	横浜創学館		個人組手	2位	千葉満利愛	横浜創学館
伊予三島運動公園体育館	個人形	2位	小山呼汰朗	光明相模原	個人形	7位	関澤 愛梨	横浜創学館
ライフル射撃7/28～7/31 つつがライフル射撃場	B R 個人	3位	ギャンピル海音	星槎（通）				
ダンス 8/10～8/13 神戸文化ホール					審査員賞		大和	
チアリーディング 8/26～8/27 国立代々木競技場 第1体育館					自由演技競技	6位	住吉	
					DIVISION. 2	7位	横浜女学院	
					スプリング演技競技	5位	住吉	
						6位	富士見丘	

（補足）ライフル射撃は、全国高等学校ライフル射撃選手権大会、ダンスは全日本高校・大学ダンスフェスティバル、チアリーディングは日本選手権大会での結果を掲載

令和４年度 全国高等学校定時制通信制体育大会成績（入賞者）

競 技	男子				女子			
陸上競技 7/31～8/3 東京都駒沢オリンピック公園陸上競技場					400m	5 位	山中 美樹	日々輝神奈川
					800m	4 位	山城 萌	市横浜総合
						8 位	山中 美樹	日々輝神奈川
					3000m	3 位	山城 萌	市横浜総合
						砲丸投	3 位	湯浅 舞衣
					円盤投げ	4 位	富丸 乃亜	小田原（定）
					総合	8 位	神奈川県	
バレーボール 8/3～6 ひらつかサン・ライフアリーナ	2 位		横浜修悠館横須賀					
ソフトテニス 8/8～8/10 白子町サニーテニスコート	団体	1 位	神奈川県A					
バドミントン 8/16～8/19 小田原アリーナ	団体	1 位	神奈川県A		団体	1 位	神奈川県A	
卓球 7/26～7/28 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館	団体	3 位	クラーク横浜					
	シングルス	1 位	ゼルナ伊恩	クラーク横浜				
		3 位	佐藤 恋哉	川崎総合科学				
剣道 8/1 日本武道館	団体	1 位	神奈川県					
柔道 8/7 講道館	団体	1 位	神奈川					
	65kg級	1 位	岡村 周平	横浜修悠館横須賀				
	75kg級	1 位	植田 幸磨	横浜修悠館横須賀				
	90kg超級	2 位	四元 洸貴	横浜修悠館横須賀				
自転車 8/7～8/8 日本サイクルスポーツセンター	1kmタイムトライアル	2 位	山根 悠歩	神奈川総合産業（定）				
		3 位	大森 明雄	神奈川総合産業（定）				
		5 位	六郷 晴貴	神奈川総合産業（定）				
	3km インディビジュアル パーシュート	1 位	山根 悠歩	神奈川総合産業（定）				
		3 位	大森 真也	神奈川総合産業（定）				
		5 位	鷹嘴 諒飛	星槎横浜				
		8 位	普天間琥珀	神奈川工（定）				
	4km速度競争	2 位	大森 明雄	神奈川総合産業（定）				
		5 位	六郷 晴貴	神奈川総合産業（定）				
	チームスプリント	1 位	六郷・大森明・山根	神奈川総合産業（定）				
	トラック総合	1 位	県神奈川総合産業（定）					
	ロード個人	3 位	六郷 晴貴	神奈川総合産業（定）				
		4 位	大森 明雄	神奈川総合産業（定）				
		5 位	山根 悠歩	神奈川総合産業（定）				
		6 位	鷹嘴 諒飛	星槎横浜				
		7 位	大森 明雄	神奈川総合産業（定）				
		8 位	尾形 光治	星槎横浜				
	ロードチーム	1 位	大森明・山根	神奈川総合産業（定）B				
		2 位	六郷・大森真	神奈川総合産業（定）A				
		3 位	鷹嘴・尾形	星槎横浜				
	ロード総合	1 位	神奈川総合産業（定）					
		2 位	星槎横浜					
	ロードトラック総合	1 位	神奈川総合産業（定）					
		2 位	星槎横浜					

神奈川県中学校体育連盟 令和4年度各種大会報告

神奈川県中学校体育連盟 会長 市川 嘉裕

1 第56回神奈川県中学校総合体育大会

今年度も昨年度と同様に感染症対策を施し、湘南ブロックを主会場とし、7月27日にシンコースポーツ寒川アリーナで行われた3年ぶりの総合開会式を皮切りに、8月2日までの7日間にわたり熱戦が繰り広げられました。16種目に県内8ブロックの厳しい地区予選会を勝ち抜いた約16,000名の選手たちが、大会スローガン『重ねた努力 流した汗 光り輝け 湘南の波』を胸に、最後まであきらめず力の限り競技を行いました。

陸上競技は、10月1日に三ツ沢公園陸上競技場で、駅伝競走は、11月5日に横浜市八景島・海の公園周回コースで開催し、令和4年度の神奈川県中学校総合体育大会も無事終了することができました。

2 関東中学校体育大会

今年度は関東ブロック1都7県（東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・山梨県・神奈川県）の各会場で16種目17競技が開催されました。神奈川県の代表選手たちは自分の力を余すことなく発揮し、それぞれの競技ですばらしいゲームを繰り広げました。

神奈川県におきましては、陸上競技1種目が開催されました。

平塚市教育委員会・（一財）神奈川陸上競技協会等のご協力のもと、8月9日から10日までの2日間、競技が行われました。その他の都県で実施されました大会においても、すばらしい好試合・好成績が生まれ、多くのチームや個人が神奈川県代表として全国大会への切符をつかむことができました。また、来年度の関東中学校体育大会神奈川県開催種目は、体操競技・新体操・剣道となっております。引き続き準備を行い、素晴らしい大会が開催できるよう努めていきたいと思っております。

3 全国中学校体育大会

令和4年度の全国中学校体育大会は、北海道・東北ブロックで開催され8月15日から25日までの11日間で、16種目17競技の夏季大会が行われました。

神奈川県からは、団体競技に17チーム、個人競技には10種目に多くの選手が参加し、県代表としてもてる力を十分に発揮し、たくさんの成果を得ると共に多くの感動を人々に与えました。団体では、ハンドボール男子で準優勝を果たしました。個人では、陸上競技・水泳競技・柔道・卓球で優勝を果たしました。今年度も神奈川県代表としてめざましい活躍がみられました。その他の種目においても多くの選手が輝かしい記録と成績を残すことができました。これらの成果は、神奈川県内のすべての中学生に大きな感動と夢と希望を与えるすばらしいものとなりました。

令和4年度の大会報告にあたり、開催地教育委員会、各競技団体等多くの関係者のみなさまのご理解ご支援により大会が開催できましたことに、深く感謝を申し上げます。

令和4年度 第56回 神奈川県中学校総合体育大会種目別競技成績

湘南ブロック開催

		第1位	第2位	第3位	（第4位）	備考
陸上競技	男子	西高津（川崎）	保土ヶ谷（横浜）	茅ヶ崎（横浜）	中山（横浜）	
	女子	港南（横浜）	大綱（横浜）	あかね台（横浜）	横浜緑が丘（横浜）	
	総合	保土ヶ谷（横浜）	港南（横浜）	中山（横浜）	西高津（川崎）	
水泳競技	男子	南（秦野）	茅ヶ崎（横浜）	港南（横浜）	稲田（川崎）	
	女子	川和（横浜）	西中原（川崎）	稲田（川崎）	富岡（横浜）	
	総合	茅ヶ崎（横浜）	稲田（川崎）	富岡（横浜）	西中原（川崎）	
バスケットボール	男子	豊田（横浜）	大道（横浜）	原（横浜）	大津（横須賀）	
	女子	相模女子大（相模原）	鶴ヶ峯（横浜）	名瀬（横浜）	白鷗（小田原）	
サッカー	男子	鶴沼（藤沢）	桐光学園（川崎）	羽鳥（藤沢）	綾瀬（綾瀬）	
ハンドボール	男子	西中原（川崎）	法政二（川崎）	汲沢（横浜）	中川西（横浜）	
	女子	白鳥（川崎）	西中原（川崎）	生田（川崎）	相原（相模原）	
軟式野球	男子	相陽（相模原）	渋沢（秦野）	秦野北（秦野）	逗子開成（逗子）	
体操	男子	あざみ野（横浜）	松本（横浜）	東海大相模（相模原）	豊田（横浜）	
	女子	星槎（横浜）	樽町（横浜）	あざみ野（横浜）	寺尾（横浜）	
新体操	男子	西中原（川崎）				
	女子	平（川崎）	すすき野（横浜）	太洋（平塚）	森村学園（横浜）	
バレーボール	男子	西中原（川崎）	早渕（横浜）	末吉（横浜）	南加瀬（川崎）	
	女子	相武台（相模原）	藤ヶ岡（藤沢）	汐見台（横浜）	塚越（川崎）	
ソフトテニス	男子	大磯（大磯）	綾瀬（綾瀬）	秦野南（秦野）	浦賀（横須賀）	
	女子	本町（秦野）	六会（藤沢）	御幸（川崎）	生麦（横浜）	
卓 球	男子	旭（横浜）	秋葉台（藤沢）	宮内（川崎）	玉縄（鎌倉）	
	女子	横浜隼人（横浜）	万騎が原（横浜）	西金沢（横浜）	藤塚（厚木）	
バドミントン	男子	金沢（横浜）	あざみ野（横浜）	小鮎（厚木）	東橘（川崎）	
	女子	橘（小田原）	浜岳（平塚）	内出（相模原）	金沢（横浜）	
ソフトボール	男子					
	女子	つきみ野（大和）	瀬谷（横浜）	金沢・荏田南・青学英和（横浜）	滝の沢（藤沢）	
柔 道	男子	東海大相模（相模原）	金目（平塚）	瀬谷（横浜）	茅ヶ崎第一（茅ヶ崎）	
	女子	茅ヶ崎第一（茅ヶ崎）	金目（平塚）	六角橋（横浜）	大野北（相模原）	
剣 道	男子	東海大相模（相模原）	横浜（横浜）	都田（横浜）	潮田（横浜）	
	女子	潮田（横浜）	戸塚（横浜）	六角橋（横浜）	保土ヶ谷（横浜）	
相 撲	男子	富士見（川崎）	南加瀬（川崎）	南（横浜）	浦賀（横須賀）	
駅伝競走	男子	塚越（川崎）	川中島（川崎）	田奈（横浜）	西高津（川崎）	
	女子	鶴沼（藤沢）	田奈（横浜）	追浜（横須賀）	山内（横浜）	

令和4年度 関東・全国中学校体育大会 個人 競技成績

神奈川県中学校体育連盟

種 目	性	氏 名	学 校 名	県総体	関東大会	全国大会	氏 名	学 校 名	県総体	関東大会	全国大会			
体操競技	男	佐藤 宏樹	松本	(横浜)	1位	7位	66位	坂本 悠希	下瀬谷	(横浜)	6位	27位		
		小松 幹明	樽町	(横浜)	2位	13位	26位							
		菅原 翔海	末吉	(横浜)	3位	26位								
		柳原 蒼翔	上永谷	(横浜)	4位	25位								
	女	山口 幸空	星槎	(横浜)	1位	5位		稲葉 心美	樽町	(横浜)	8位	22位		
		紺田 希香	荏田南	(横浜)	2位	30位						48位		
		高久保 菜乃葉	鴨宮	(小田原)	3位	26位								
		奥田 うた	小山台	(横浜)	4位	32位								
		水野 王華	星槎	(横浜)	5位	6位								
		藤谷 友梨奈	相模台	(相模原)	6位	40位								
新体操	女	宮田 杏	日吉台西	(横浜)	1位	7位	21位	中川 莉緒	東山田	(横浜)	4位	16位		
		大坪 好枝	希望が丘	(横浜)	2位	13位		宮邊 桃花	岡野	(横浜)	5位	14位		
		今井 結菜	中川西	(横浜)	3位	21位								
ソフトテニス	男	三木・青木	綾瀬	(綾瀬)	1位	ベスト8	1回戦	金野・松田	川中島	(川崎)	5位	2回戦		
		井上・大谷	荻野	(厚木)	2位	3回戦		小山・小谷	綾瀬	(綾瀬)	5位	3回戦		
		相馬・後藤	北陽	(茅ヶ崎)	3位	2回戦		高山・早川	浜須賀	(茅ヶ崎)	5位	1回戦		
		原田・神蔵	大磯	(大磯)	4位	第3位	1回戦	小林・松里	今宿	(横浜)	5位	1回戦		
	女	渡邊・西場	円蔵	(茅ヶ崎)	1位	3回戦		松本・山岡	南	(秦野)	5位	2回戦		
		中村・市川	湘南台	(藤沢)	2位	3回戦		石田・古田	領家	(横浜)	5位	2回戦		
		山川・山川	潮田	(横浜)	3位	3回戦		石井・小池	本町	(秦野)	5位	2回戦		
		梶・鈴木	六会	(藤沢)	4位	2回戦		新沼・川喜多	鶴が台	(茅ヶ崎)	5位	1回戦		
		岡本 翼	星槎	(横浜)	1位	優勝	ベスト16	北川 翼	光丘	(大和)	11位	1回戦		
		伊藤佑太	星槎	(横浜)	2位	準優勝	3回戦	原 敦斗	泉	(小田原)	12位	1回戦		
卓 球	男	渡邊 峻	旭	(相模原)	3位	ベスト16	3回戦	小林 直喜	林	(厚木)	13位	1回戦		
		大村 心	西谷	(横浜)	4位	3位	2回戦	吉元 巽海	浦賀	(横須賀)	14位	棄権		
		黄塚 結空	山王	(伊勢原)	5位	ベスト16	1回戦	高岩 睦生	鴨宮	(小田原)	15位	2回戦		
		近藤 凱誉	若草	(相模原)	6位	3回戦		松井 義成	川中島	(川崎)	16位	2回戦		
		近藤 快利	荏田南	(横浜)	7位	3回戦		松島 輝空	星槎	(横浜)		優勝		
		松島 翔空	星槎	(横浜)	8位	2回戦		渡部 民人	星槎	(横浜)		準優勝		
		柏木 夏音	秋葉台	(藤沢)	9位	1回戦		川上 流星	星槎	(横浜)		3回戦		
		岩尾 丈	鶴嶺	(茅ヶ崎)	10位	2回戦								
		女	櫻井 花	星槎	(横浜)	1位	3位	3回戦	稲葉 絢咲	南	(秦野)	11位	1回戦	
			牧野 美玲	星槎	(横浜)	2位	3位	3回戦	黄塚 咲宙	横浜隼人	(横浜)	12位	1回戦	
	島村果伶		横浜隼人	(横浜)	3位	準優勝	ベスト16	鈴木 咲菜	左近山	(横浜)	13位	2回戦		
	五十嵐 のぞみ		横浜隼人	(横浜)	4位	3回戦		望月 優愛	相陽	(相模原)	14位	1回戦		
	遊川 日和		横浜隼人	(横浜)	5位	ベスト16	1回戦	濱田 優月	横浜隼人	(横浜)	15位	1回戦		
	藤本 和花		星槎	(横浜)	6位	3回戦		竹内 ゆな	矢向	(横浜)	16位	2回戦		
	高橋 美羽		星槎	(横浜)	7位	2回戦		大塚 歩	鴨宮	(小田原)	17位	1回戦		
	竹下 優愛		横浜隼人	(横浜)	8位	3回戦		小塩 悠菜	星槎	(横浜)		ベスト8		
	平松 在璃伽		横浜隼人	(横浜)	9位	1回戦		香取 悠珠子	星槎	(横浜)		3回戦		
	野々宮 好芭		左近山	(横浜)	10位	1回戦								
	男		田代隼也	金沢	(横浜)	1位	ベスト8		石若 湊太	田奈	(相模原)	3位	2回戦	
			雨宮亨太	あざみ野	(横浜)	2位	2回戦							
			竿田 陽和	由野台	(相模原)	1位	1回戦		川村 令奈	橘	(小田原)	3位	1回戦	
			御後なつみ	王禅寺中央	(川崎)	2位	2回戦							
			杉山・椎名	金沢	(横浜)	1位	準優勝	1回戦	関戸・高野	上溝	(相模原)	3位	1回戦	
	女		島岡・荒瀬	もえぎ野	(横浜)	2位	ベスト8		戸倉・飯島	東山田	(横浜)	3位	ベスト8	
			中野・井澤	橘	(小田原)	1位	2回戦							
			大竹・高田	浜岳	(平塚)	2位	1回戦							
柔 道	男	<50kg級>		六角橋	(横浜)	1位	準優勝	ベスト16						
		安藤 睦哉		大野北	(相模原)	2位	5位		三ツ石 恵翔	東海大相模	(相模原)	1位	優勝	
		久能 勇馬		東海大相模	(相模原)	3位	2回戦		伊藤 彪我	金目	(平塚)	2位	2回戦	
		前田 達徳							竹田 鳳	東橋	(川崎)	3位	5位	
		<55kg級>												
		木原 誠登		東海大相模	(相模原)	1位	準優勝	3位	秋田 蔵之介	東海大相模	(相模原)	1位	5位	
		渡部 右梗		東橋	(川崎)	2位	1回戦		山口 賢哉	金目	(平塚)	2位	2回戦	
		濱銀 信之介		浅野	(横浜)	3位	1回戦		諸橋 剛太	茅ヶ崎第一	(茅ヶ崎)	3位	2回戦	
		<60kg級>												
		大柿 遼馬		東海大相模	(相模原)	1位	3位	ベスト16	庄司 篤生	金目	(平塚)	1位	5位	
		小口 力斗		迫浜	(横須賀)	2位	2回戦		石川 泰汰	東海大相模	(相模原)	2位	2回戦	
		磯部 朝陽		秦野西	(秦野)	3位	2回戦		阿部 翔真	相洋	(小田原)	3位	2回戦	
		<66kg級>												
		佐々木 溪伍		金目	(平塚)	1位	2回戦	2回戦	井上 大智	東海大相模	(相模原)	1位	1回戦	
		上水 泰史朗		東海大相模	(相模原)	2位	1回戦		松林 清将	東海大相模	(相模原)	2位	1回戦	
		沖 琉生		大綱	(横浜)	3位	1回戦		下地 琉仁	東海大相模	(相模原)	3位	1回戦	
	女	<40kg級>												
		小林 優衣		金目	(平塚)	1位	5位	1回戦	井上 和花	大野北	(相模原)	1位	1回戦	
		細田 小雪		神明	(横須賀)	2位	1回戦		今本 桃愛	六角橋	(横浜)	2位	5位	
		<44kg級>												
		青木 美稀琉		東橋	(川崎)	1位	5位	2回戦	小松 愛南	茅ヶ崎第一	(茅ヶ崎)	1位	3位	
		宮田華瑠香		湘光	(小田原)	2位	1回戦		柴田 さち	金目	(平塚)	2位	優勝	
		<48kg級>												
		沖田 結菜		柿生	(川崎)	1位	3位	2回戦	本多 絢	金目	(平塚)	1位	3位	
		柿崎 滯		城郷	(横浜)	2位	準優勝		村越 帆乃果	茅ヶ崎第一	(茅ヶ崎)	2位	3位	
		<52kg級>												
		小泉 菓子		六角橋	(横浜)	1位	優勝	準優勝	幸本 明香	秦野南	(秦野)	1位	3位	
		大泉 わかば		大磯	(大磯)	2位	準優勝		脇坂 きらら	南下浦	(三浦)	2位	1回戦	
		剣 道	男	本間 翔	潮田	(横浜)	1位	1回戦		及川 大佑	大津	(横須賀)	4位	1回戦
				田中 幹天	東海大相模	(相模原)	2位	1回戦		上野 幹	東海大相模	(相模原)		1回戦
坂倉 匠	川和			(横浜)	3位	ベスト8		黒川 晃樹	保十ヶ谷	(横浜)		2回戦		
高松 心幸	戸塚			(横浜)	1位	1回戦	1回戦	大野 椿	戸塚	(横浜)	4位	ベスト8		
野稻 明心	潮田			(横浜)	2位	1回戦		高松 凜	戸塚	(横浜)		2回戦		
女	野稻 優心		潮田	(横浜)	3位	3位								
	太田 力月		富士見	(川崎)	1位	1回戦	決勝トーナメント2回戦							
	木村 雄海		富士見	(川崎)	2位	2回戦	予選							
	林 勝己		野川	(川崎)	3位	1回戦	予選							
	佐々木 威風		田名	(相模原)	4位	2回戦								

令和4年度関東・全国中学校体育大会 団体 競技成績

神奈川県中学校体育連盟

種 目	性	学 校 名	県総体	関東大会	全国大会	性	学 校 名	県総体	関東大会	全国大会
1 陸上競技	男					女				
2 水泳競技	男					女				
3 バスケットボール	男	豊田 (横浜) 1 位	ベスト8			女	相模女子大 (相模原) 1 位	準優勝	ベスト8	
		大道 (横浜) 2 位	3位	ベスト16		鶴ヶ峯 (横浜) 2 位	ベスト16			
4 サッカー		鶴沼 (藤沢) 1 位	5位	ベスト16						
		桐光学園 (川崎) 2 位	1回戦							
5 ハンドボール	男	西中原 (川崎) 1 位	3位	準優勝		女	白鳥 (川崎) 1 位	1回戦		
		法政二 (川崎) 2 位	1回戦			西中原 (川崎) 2 位	2回戦			
6 軟式野球		相陽 (相模原) 1 位	3位	1回戦						
		渋沢 (秦野) 2 位	1回戦							
7 体 操	男	あざみ野 (横浜) 1 位	9位			女	星槎 (横浜) 1 位	3位		
		松本 (横浜) 2 位	6位			樽町 (横浜) 2 位	11位			
8 新 体 操	男	西中原 (川崎) 1 位				女	平 (川崎) 1 位	7位		
						すすき野 (横浜) 2 位	8位			
						太洋 (平塚) 3 位	11位			
						森村学園 (横浜) 4 位	15位			
9 バレーボール	男	西中原 (川崎) 1 位	3位	ベスト16		女	相武台 (相模原) 1 位	5位	決勝トーナメント1回戦	
		早渕 (横浜) 2 位	5位	予選リーグ		藤ヶ岡 (藤沢) 2 位	5位	決勝トーナメント1回戦		
		末吉 (横浜) 3 位	1回戦			汐見台 (横浜) 3 位	1回戦			
		南加瀬 (川崎) 4 位	1回戦			塚越 (川崎) 4 位	1回戦			
10 ソフトテニス	男	大磯 (大磯) 1 位	2回戦			女	本町 (秦野) 1 位	1回戦		
		綾瀬 (綾瀬) 2 位	2回戦			六会 (藤沢) 2 位	2回戦			
		秦野南 (秦野) 3 位	2回戦			御幸 (川崎) 3 位	1回戦			
		浦賀 (横須賀) 4 位	1回戦			生麦 (横浜) 4 位	1回戦			
11 卓 球	男	旭 (横浜) 1 位	代表決定トーナメント1回戦			女	横浜隼人 (横浜) 1 位	決勝トーナメント準々決勝	予選リーグ2位	
		秋葉台 (藤沢) 2 位	代表決定トーナメント1回戦			万騎が原 (横浜) 2 位	代表決定トーナメント1回戦			
		宮内 (川崎) 3 位	代表決定トーナメント2回戦			西金沢 (横浜) 3 位	代表決定トーナメント1回戦			
		玉縄 (鎌倉) 4 位	予選リーグ			藤塚 (厚木) 4 位	予選リーグ			
12 バドミントン	男	金沢 (横浜) 1 位	3位	ベスト16		女	橘 (小田原) 1 位	ベスト8		
		あざみ野 (横浜) 2 位	ベスト8			浜岳 (平塚) 2 位	2回戦			
		小鮎 (厚木) 3 位	1回戦			内出 (相模原) 3 位	2回戦			
13 ソフトボール	男	青山学院横浜英和 (横浜)	予選リーグ			女	つきみ野 (大和) 1 位	1回戦		
						瀬谷 (横浜) 2 位	3位	1回戦		
14 柔 道	男	東海大相模 (相模原) 1 位	3位	3位		女	茅ヶ崎第一 (茅ヶ崎) 1 位	5位	5位	
		金目 (平塚) 2 位	5位			金目 (平塚) 2 位	準優勝			
		瀬谷 (横浜) 3 位	1回戦			六角橋 (横浜) 3 位	2回戦			
		茅ヶ崎第一 (茅ヶ崎) 3 位	1回戦							
15 剣 道	男	東海大相模 (相模原) 1 位	ベスト16			女	潮田 (横浜) 1 位	2位	ベスト16	
		横浜 (横浜) 2 位	ベスト16			戸塚 (横浜) 2 位	ベスト16			
		都田 (横浜) 3 位	ベスト16			六角橋 (横浜) 3 位	予選リーグ			
		潮田 (横浜) 4 位	優勝	ベスト8		保土ヶ谷 (横浜) 4 位	ベスト8			
		柏ヶ谷 (海老名) 5 位	予選リーグ			田名 (相模原) 5 位	予選リーグ			
		六角橋 (横浜) 6 位	予選リーグ			柏ヶ谷 (海老名) 6 位	予選リーグ			
16 相 撲	男	富士見 (川崎) 1 位	準優勝	決勝トーナメント1回戦		女				
		南加瀬 (川崎) 2 位	2回戦							
		浦賀 (横須賀) 3 位	3位							
		南 (横浜) 4 位	1回戦敗退							
17 駅伝競走	男		1 位			女		1 位		
			2 位					2 位		
			3 位					3 位		
			4 位					4 位		

理 事 会 の 報 告

- 第3回理事会 令和4年9月6日（火） 県立スポーツ会館
- 審議事項
- ・ 顧問の推薦について
 - ・ 第77回国民体育大会県選手団結団式の中止について
 - ・ 職員貸付金制度規程の制定について
- 報告事項
- ・ 令和4・5年度各専門委員会等委員について
 - ・ 第77回国民体育大会（関東ブロック大会の成績）について
 - ・ 正・副会長及び専務理事における自己の職務執行状況について
- 第4回理事会 令和4年12月9日（金） 県立スポーツ会館
- 報告事項
- ・ 辞任等に伴う後任評議員について
 - ・ 第77回国民体育大会（本大会の成績）について
 - ・ 正・副会長及び専務理事における自己の職務執行状況について
- そ の 他
- ・ 中体連主催大会等への参加資格等について
 - ・ 職員給与規程の一部改正について

障がい者スポーツ教室（レクリエーション体操）

県立スポーツ会館において、令和4年11月10日から12月8日までの毎週木曜日（全5回）、神奈川県との共催で障がい者スポーツ教室（レクリエーション体操）を今年度初めて開催しました。障がい者スポーツ教室（レクリエーション体操）は、主に知的障がいのある小中学生を対象に、小学生、中学生共に各60分間の体操教室です。運営は、一般社団法人神奈川県障がい者スポーツ協会が主体となり、マット運動、跳び箱をメインとして、保護者や兄弟の方にも一緒に参加していただきました。参加した方々は皆とても楽しそうで、出来たことに喜びを感じながら運動していました。教室の最終日には、修了証とメダルが手渡され、参加者全員満面の笑みで終了することが出来ました。参加者からは、「楽しい」「もっと上手になりたい」等の意見が、また保護者の方からは、「子どもが毎週楽しみにしていました。もっと長く続けてほしい」との意見もあり、充実した教室となりました。



令和４年神奈川県スポーツ少年団競技別交流大会報告

全国スポーツ少年団競技別交流大会（神奈川県予選会）

I 神奈川県予選会

1 第４５回神奈川県スポーツ少年団バレーボール競技交流大会神奈川県会予選会

- ・期 日 令和４年１２月３日（土）、４日（日）
- ・場 所 ひらつかサン・ライフアリーナ、県立スポーツ会館他８会場

	男 子(参加数 １７チーム)	女 子(参加数 ３５チーム)
優 勝	横浜バッドジュニア（横浜市）	矢作スカイブルー（小田原市）
２ 位	北相チェリッシュ（相模原市）	富士見バンビーナ（小田原市）
３ 位	大沢フロッグ（相模原市） 湘南台ジュニア（藤沢市）	港南台ジュニア（横浜市） 羽鳥バレーボール（藤沢市）

2 第４８回神奈川県スポーツ少年団剣道交流大会兼

第４５回全国スポーツ少年団剣道交流大会神奈川県会予選会

- ・期 日 令和４年１２月３日（土）
- ・場 所 横須賀アリーナ
- ・参加数 １６団体 １７８名

種目		優勝	準優勝	３位	
４年	男子	八代 篤樹 （光武館道場）	島村 遼哉 （光武館道場）	細井 晴真 （久里浜剣友会）	堀川 大樹 （養浩館道場）
５年	男子	藤林 旬平 （光武館道場）	植田 桜星 （光武館道場）	中村 駆 （小田剣心会）	白瀬 大和 （愛川剣道教室）
６年	男子	村野 来希 （養浩館道場）	笠井 新太 （養浩館道場）	長谷川 慶 （養浩館道場）	村松 央一郎 （養浩館道場）
小学生	女子	八木 遥 （養浩館道場）	佐藤 和美 （山桜剣道クラブ）	林 奈杏 （愛川剣道教室）	山澤 灯里 （久里浜剣友会）
中学生	男子	坂倉 匠 （養浩館道場）	石塚 朱時 （光武館道場）	伊藤 壮汰 （養浩館道場）	関口 禅 （久里浜剣士会）
	女子	黒沢 つきか （山桜剣道クラブ）	山下 志保乃 （養浩館道場）	真鍋 祥華 （茅ヶ崎剣心会）	小川 舞 （剣誠会）
団体戦		愛川剣道教室	光武館道場	久里浜剣友会	養浩館道場

第20回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会神奈川県代表

矢作スカイブルーススポーツ少年団（小田原市）

代表指導者：（監督）高橋 均、指導者：（コーチ）梶 敏郎、マネジャー：湯川 和洋

選手：御手洗 一花、大角 晴音、藤原 希、藤原 想、堀米 好夏、ミスディ 咲良

片野 妃彩、村越 紗和、神保 朱里、山口 弥美、望月 陽菜、秋田谷 七心

＝コメント＝

合言葉は『顔晴る！』初めての全国大会出場に、チーム一丸、全員バレーで挑みます。これまでの努力を信じて、このメンバーでできる最後の大会を楽しみます！！

令和5年3月24日（金）～3月27日（月）エコパアリーナ（静岡アリーナ）（静岡県）で開催されます。



第45回全国スポーツ少年団剣道交流大会神奈川県代表

団体戦：愛川剣道教室スポーツ少年団（愛川町）

指導者：（監督）渡部 亮一

選手：黒沢 蓮叶、林 奈杏、白瀬 大和、白瀬 世奈、山内 奏汰

＝コメント＝

神奈川の選手、団体5名、個人2名の7名はコロナ禍でもあきらめることなく日々稽古に励んできました。全国交流大会ではその稽古の成果をしっかりと出し切って自分たちらしい元気いっぱいの試合をしたいと思います。

令和5年3月25日（土）～3月27日（月）謙信公武道館（新潟県）で開催されます。



団体戦：愛川剣道教室（愛川町）



個人戦【男子】坂倉 匠
養浩館道場（横浜市）



個人戦【女子】黒沢つきか
山桜剣道クラブ（伊勢原市）

アスリートネットワーク協働事業 “元オリンピック選手が教える” 親子バスケットボール教室

令和4年10月22日（土）県立スポーツ会館においてアスリートネットワーク協働事業“元オリンピック選手が教える”親子バスケットボール教室を開催し、講師は「かながわアスリートネットワーク」のメンバーである「中原 貴子」氏をお招きしました。中原氏は、県立富岡高等学校（現 金沢総合高等学校）在学中に史上初めて高校生で全日本に選出され、ウィンターカップでは、1試合51得点の大会記録を叩き出しました。卒業後はシャンソン化粧品で10連覇に貢献、アトランタオリンピックなど国際大会にも多数出場した方です。今回、広報については（一社）神奈川県バスケットボール協会にご協力いただいたことで、募集定員15組のところ88組の応募と大きな反響がありました。また、開催するにあたり、補助講師として県立保土ケ谷高等学校バスケットボール部の2名にご協力いただきました。

教室は、ボール遊びの要素を取り入れながら、ドリブルやパス、シュート練習を行っていました。パス練習では親子で協力しながら行っていたこともあり、たくさんの笑顔が溢れていました。シュート練習では、バスケットボール経験者と未経験者のグループに分かれて、ハンディキャップをつけてのシュート対決を行いました。シュート対決は、こどもよりも大人の方が盛り上がりしており、さらに経験者グループがなかなか勝てないことから、3回も勝負することとなり、最後にやっと経験者チームが勝つことができました。

その後、こどもチーム対大人チームのゲームでも、大人の方が本気になり2試合を戦い、いずれも大人が勝利しました。試合には、中原氏も参加しながら、楽しく参加者と触れ合うことができました。中原氏によるシュートのデモンストレーションには、大きな歓声と拍手が沸き上がり、最後に参加者との記念撮影をして終了となりました。

中原氏からは「親子でのバスケットボール教室は、今回で2回目だったため、どのようにやるかかなり悩んだ。しかし、皆さんと一緒に出来てすごく楽しかった。また、このような教室を開催してほしいです。」とのことでした。参加者からは、「楽しかった」、「勉強になった」、「久しぶりにいい汗をかけた」などの好意的な意見が多く、この教室を機会にバスケットボールに一人でも多く興味を持ってくれればと良いと思います。



総 合 型 地 域 ス ポ ー ツ ク ラ ブ ～ 予 備 登 録 認 定 ク ラ ブ 一 覧 表 ～

市区町村		クラブ名	市区町村		クラブ名
横浜市	鶴見区	鶴見スポーツ&カルチャークラブ	川崎市	宮前区	菅生スポーツコミュニティクラブ
		K A Z Uスポーツクラブ			特定非営利活動法人ファンズアスリートクラブ ファンズスポーツクラブ宮前
	神奈川区	特定非営利活動法人かながわクラブ		多摩区	特定非営利活動法人 中野島総合型スポーツクラブビルネ
		はざわクラブ			特定非営利活動法人 柿生地区総合型地域スポーツクラブGET
		特定非営利活動法人 横浜かもめ a n i m a クラブ	相模原市	南区	やんちゃるジム
		まる倶楽部	横須賀市		NPO法人 よこすか総合型地域スポーツクラブ
	西区	特定非営利活動法人 みなとみらいクラブ	平塚市		特定非営利活動法人 湘南ベルマーレススポーツクラブ
	中区	特定非営利活動法人 横浜スポーツ&カルチャークラブ			特定非営利活動法人トータルライフサポートク ラブ地域総合型スポーツクラブ湘南ハイビース
		特定非営利活動法人きずなの会 総合型地域スポーツクラブF C ゴール	鎌倉市		鎌倉インターナショナルスポーツクラブ
	南区	弘明寺くらぶ	藤沢市	一般社団法人 善行大越スポーツクラブ	
	保土ヶ谷区	特定非営利活動法人 カンガルークラブ		一般社団法人日本海洋教育スポーツ振興協会江 ノ島ちよっとヨットビーチクラブ	
		特定非営利活動法人 若葉台スポーツ・文化クラブ		一般社団法人 ゴールデンアカデミー	
	港北区	一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ	小田原市		城下町スポーツクラブ
	青葉区	特定非営利活動法人 わくわく教室	三浦市		三浦スポーツ&カルチャー・クラブ
	都筑区	都筑スポーツランナー竹の子会	厚木市		一般社団法人 SCDスポーツクラブ
	戸塚区	クローバーススポーツクラブ	座間市		特定非営利活動法人 Vidaスポーツクラブいさま
		一般社団法人 フットアールスポーツクラブ	綾瀬市		特定非営利活動法人 綾瀬スポーツコミュニティ
	栄区	特定非営利活動法人 さかえスポーツくらぶ	寒川町		特定非営利活動法人 スポーツクラブ1994
川崎市	川崎区	特定非営利活動法人ファンズアスリートクラブ ファンズスポーツクラブ川崎	大磯町		一般社団法人 星槎湘南大磯総合型スポーツクラブ
	中原区	平間スポーツレクリエーションクラブ	開成町		一般社団法人 開成町総合型スポーツクラブ
		特定非営利活動法人 かわさきスポーツドリーマーズ	箱根町		一般社団法人 星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ
	高津区	特定非営利活動法人 高津総合型スポーツクラブSELF	真鶴町		マインツスポーツクラブ

※ R4年度（R4.11.1～R5.10.31）は、神奈川県では44クラブが予備登録認定されました。

※ R5年度（R5.11.1～R6.3.31）は、この44クラブは審査不要で予備登録を更新することができ、新規クラブはR5.4.1から（予定）の申請により、形式審査で予備登録することができます。

※ R6年度（R6.4.1～R7.3.31）は、R5.9.1から（予定）の申請により、すべてのクラブは本格的な審査を受け、基準を満たしたクラブが登録されます。

※ 今後の詳細は、神奈川県スポーツ協会HP（<https://www.sports-kanagawa.com/sports-club/>）等でお知らせいたします。

おめでとうございます！
～各表彰受賞者紹介～

日頃の努力と長年にわたる精進の結果、
顕著な成績をあげられました次の方々に敬意を表しここに紹介いたします。
今後のますますのご活躍を期待しております！

(敬称略：順不同)

【令和4年度 秋の叙勲】

《旭日小綬章》



神奈川県体育協会 元副会長
(現 神奈川県スポーツ協会)

碓井 進 氏

《旭日双光章》



神奈川県柔道連盟 会長

諸井 三義 氏

【令和4年度 生涯スポーツ功労者表彰（文部科学大臣表彰）】

羽隅 弘治 神奈川県バドミントン協会
清田 一正 神奈川県ソフトボール協会
野崎 房江 神奈川県なぎなた連盟

塩谷 和雄 神奈川県ハンドボール協会
下内 義光 神奈川県体操協会

【第71回神奈川スポーツ賞】

井上 智裕

レスリング：第77回国民体育大会成年男子4連覇（神奈川県代表として4連覇、個人で5連覇）

本多 灯

水泳：第98回日本選手権水泳競技大会 200m バタフライ 3連覇 世界選手権大会同種目 3位

泉谷 駿介

陸上競技：第106回日本陸上競技選手権大会 110m ハードル 2連覇

木原 慧登

柔道：令和4年度全国高等学校総合体育大会 2連覇

早瀬 久美

自転車：第24回夏季デフリンピック競技大会 2位

ENEOS 野球部

硬式野球：第93回都市対抗野球大会優勝

【第71回神奈川スポーツ賞・オリンピック賞】

鍵山 優真

フィギュアスケート：北京オリンピック冬季競技大会 個人2位、団体3位

【令和4年度 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰】

松崎 五月 神奈川県水泳連盟

渋谷 直美 神奈川県水泳連盟

甘粕 完治 神奈川県バドミントン協会

鈴木 満 神奈川県バスケットボール協会

【令和4年度 日本スポーツ少年団顕彰】

奥寺 正広 横須賀市スポーツ少年団

小畑 尚道 厚木市スポーツ少年団

【神奈川県スポーツ少年団表彰・単位団】

美晴台少女バレーボール部スポーツ少年団 横浜市

横須賀ジャガーズスポーツ少年団 横須賀市

若草ジュニアバドミントンスポーツ少年団 相模原市

【神奈川県スポーツ少年団表彰・指導者】

江崎 正信 横浜市スポーツ少年団

山本 浩史 相模原市スポーツ少年団

中石 晃夫 横須賀市スポーツ少年団

小崎 幸子 横須賀市スポーツ少年団

吉田 康孝 藤沢市スポーツ少年団

平本 吉央 藤沢市スポーツ少年団

平塚 浩人 小田原市スポーツ少年団

青戸 伸治 茅ヶ崎市スポーツ少年団

岩本 光尚 茅ヶ崎市スポーツ少年団

谷田 秀彦 座間市スポーツ少年団

安藤 隆 相模原市スポーツ少年団

小山こずえ 相模原市スポーツ少年団

根岸 清道 横須賀市スポーツ少年団

稲葉 夏美 藤沢市スポーツ少年団

秋山 若菜 藤沢市スポーツ少年団

手賀 義幸 藤沢市スポーツ少年団

渡邊 貴博 小田原市スポーツ少年団

安東 幸弘 茅ヶ崎市スポーツ少年団

嶋田 紀夫 茅ヶ崎市スポーツ少年団

西澤 希芳 座間市スポーツ少年団

【神奈川県スポーツ少年団表彰・役員・スタッフ】

山本 隆 相模原市スポーツ少年団

美濃口 集 座間市スポーツ少年団

始良 一馬 逗子市スポーツ少年団

速水 敏保 座間市スポーツ少年団

* 本会及び本会加盟団体（登録団体含）、関係団体からの推薦、所属として受賞された方々を掲載しています。
(神奈川スポーツ賞を除く)

ご支援ありがとうございます！令和4年度各種協賛企業・団体、賛助会員等の紹介

令和4年12月31日現在

特 別 協 賛 団 体

株式会社ハリマビシステム

神谷コーポレーション株式会社

株式会社横浜岡田屋

藤木企業株式会社

(一財)神奈川県教育福祉振興会

株式会社アイネット

競技力向上対策事業支援団体

医療法人横浜未来ヘルスケアシステム

神奈川工科大学

賛 助 会

【個人会員】

相 原 厚	明 石 一 雄	秋 山 聡	浅 野 俊 二	麻 生 敬	穴 澤 康 孝
安 倍 正 弘	池 田 典 義	池 永 憲 一	池 畑 邦 彦	石 原 春 男	井 出 ひろみ
岩 城 利 之	岩 下 義 正	碓 井 進	梅 村 邦 子	遠 藤 晃 弘	遠 藤 五 夫
大 石 進	大河原 正 生	鴻 義 久	大 野 徹	岡 田 伸 浩	岡 本 仁 志
奥 村 彩 香	小 野 智 史	小 野 力	小野寺 貞 雄	貝 道 和 昭	鍵和田 実
笠 井 一 栄	笠 井 達 夫	笠 野 順 一	勝 又 敬 夫	加 藤 清 和	加 藤 学
金 児 忠 枝	鴨志田 誠	川 島 裕 子	木 村 卓 司	菊 地 正	日 下 啓 二
具志堅 幸 司	熊 山 幸 男	兒 玉 國 利	小 林 英 雄	駒 形 芳 彦	齋 藤 幸 次
齋 藤 眞佐代	坂 田 安太郎	薩 摩 将 広	佐 野 博	澤 部 哲 矢	志 井 憲 一
塩 谷 和 雄	島 田 正 樹	島 田 由 明	嶋 村 公	新 木 康 稔	神 穂 積
須 貝 謙 治	鈴 木 勝 之	鈴 木 孝 雄	鈴 木 敏 雄	鈴 木 一	清 田 一 正
関 口 美恵子	泉 水 孝 子	曾 根 秀 敏	高 木 行 美	高 田 佳 朗	高 橋 勝 美
高 橋 憲 司	高 橋 茂	高 橋 寛	瀧 本 幸 文	武 田 悦 夫	田 中 國 義
田 中 寿 人	田 中 不二夫	田名部 高 雄	田 村 義 男	茅 野 英 一	土 屋 清 敬
露 木 重 雄	出 口 雅 史	巴 伸 一	長 井 勉	中 田 勉	夏 苺 静 男
新 倉 賢 一	野 口 隆 史	野 田 ひろみ	長谷川 勇	長谷川 博 美	花 村 聡
半 田 真一郎	樋 川 芳 雄	平 野 智 子	廣 田 眞 作	藤 井 清 一	藤 田 時 彦
不 破 伸 二	堀 川 博 美	松 藤 廣 幸	松 本 哲	丸 山 隆	三 浦 幸 宏
三 嶋 正 志	水 島 彰 治	御 嶽 知 昭	三 村 由 紀	向 島 久 雄	茂 木 正 彦
本 木 幹 雄	森 下 忠 衛	山 内 宏 俊	山 口 宇 宙	山 下 長兵衛	山 下 泰 裕
山 田 力	山 田 悠 一	山 室 ひとし	横 川 光 雄	吉 岡 利 忠	吉 川 智 己
吉 田 信 男	吉 田 宗 紀	吉 松 徹			

(五十音順・敬称略)

【団体会員－企業・団体】

北丹沢合同会社

(一財)神奈川県私立中学高等学校協会

東京体育用品株式会社

横浜市柔道協会

神奈川県民共済生活協同組合

戸塚共立リハビリテーション病院

箱根温泉供給株式会社

(公社)神奈川県柔道整復師会

横浜信用金庫

株式会社T・E・A

川本工業株式会社

株式会社横浜アーチスト

株式会社ファンケル

横浜港木材倉庫株式会社

株式会社エレックコーポレーション

株式会社Yuki Print

株式会社宮山 宮山スポーツプラザ

株式会社相模原ゴルフクラブ

医療法人横浜未来ヘルスケアシステム

(一社)神奈川県商工会議所連合会

有限会社仲手川印刷

株式会社KTグループ

(一社)神奈川県情報サービス産業協会

相鉄ホールディングス株式会社

名鉄観光サービス株式会社

藤木企業株式会社

稲岡ハウジング株式会社

平塚信用金庫

株式会社横浜シーサイドピア

株式会社安藤スポーツ

神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会

湘南地区柔道協会

横浜高等学校

川崎市剣道連盟

かながわ信用金庫

(一財)神奈川県立高等学校安全振興会

株式会社葉山国際カンツリー倶楽部

(一社)日本シティスポーツ協会

【団体会員－加盟団体】

(公財)川崎市スポーツ協会

(公財)横浜市スポーツ協会

湯河原町体育協会

神奈川県セーリング連盟

神奈川県剣道連盟

神奈川県ボウリング連盟

神奈川県レスリング協会

(公社)神奈川県馬術協会

(公財)神奈川県スキー連盟

(一社)神奈川県ラグビーフットボール協会

神奈川県ハンドボール協会

(一社)神奈川県卓球協会

神奈川県銃剣道連盟

箱根町体育協会

(公財)秦野市スポーツ協会

神奈川県中学校体育連盟

神奈川県スケート連盟

神奈川県山岳連盟

(一社)神奈川県野球連盟

(一社)神奈川県水泳連盟

NPO法人神奈川県ライフル射撃協会

神奈川県ソフトボール協会

神奈川県ソフトテニス連盟

神奈川県フェンシング協会

神奈川県柔道連盟

鎌倉市体育協会

平塚市スポーツ協会

神奈川県高等学校体育連盟

神奈川県体操協会

神奈川県バドミントン協会

(一財)神奈川県陸上競技協会

神奈川県テニス協会

(一社)神奈川県バスケットボール協会

神奈川県スポーツチャンバラ協会

神奈川県なぎなた連盟

神奈川県アイスホッケー連盟

神奈川県少林寺拳法連盟

ゴルフ－募金協力ゴルフ場

横浜カントリークラブ

葉山国際カンツリー倶楽部

鎌倉カントリークラブ

戸塚カントリー倶楽部

磯子カンツリークラブ

湯河原カンツリー倶楽部

程ヶ谷カントリー倶楽部

相模原ゴルフクラブ

芙蓉カントリー倶楽部

スポーツ振興推進費付き自動販売機設置事業協力企業・団体

株式会社ハリマビシステム

株式会社横浜銀行横浜駅前支店

広告協賛企業・団体

大塚製薬株式会社

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

ミズノ株式会社営業本部首都圏支社

株式会社近畿日本ツーリスト横浜支店

株式会社テレビ神奈川

スポーツ安全協会神奈川県支部

国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院

東京海上日動火災保険株式会社横浜中央支店

順不同：敬称略

特別協賛・賛助会員の募集について ～個人・団体・法人様向け～

神奈川県スポーツ協会の事業（競技力向上、スポーツ教室の開催、スポーツ少年団の育成、いじめ防止啓発などの社会貢献活動等）推進にご協力をお願いします。皆さまのご支援をお待ちしております。

【特別協賛】	企業・団体	1口	100,000円から
【賛助会員】	個人会員	1口	5,000円から
	企業・団体会員	1口	10,000円から

☆特別協賛・賛助会員とも、1口以上からのお申し込みになります。

～特典～

☆特別協賛金・賛助会費は公益目的事業費に活用いたしますので、税制優遇制度が適用されます。

☆機関誌「スポーツ神奈川」と神奈川県スポーツ協会ホームページにお名前を紹介させていただきます。

☆国民体育大会の神奈川県選手団結団式へご招待し、ご紹介させていただきます。

スポーツ神奈川への広告募集について ～団体・法人様向け～

神奈川県スポーツ協会の機関誌「スポーツ神奈川」へ広告を掲載させていただきます。

【年額】	スポーツ神奈川（年2号発行）の広告	A4サイズ	40,000円
	スポーツ神奈川（年2号発行）の広告	A5サイズ	20,000円

暴力行為・コンプライアンス相談窓口ホットライン

神奈川県スポーツ協会では、スポーツ界における暴力行為等の根絶に向けて、暴力行為・コンプライアンス相談窓口を開設し、各種ご相談やお問い合わせを受け付けております。

◆相談窓口ホットライン ☎ 045-314-0010（直通）

電話相談受付日時：毎週 火曜・金曜 9時から16時30分まで

（祝日及び本会休業日にあたる場合は除く）

◆電子メール受付：soudan@sports-kanagawa.com

◆ファクス受付：045-311-0637

（電子メール、FAX及び書面での相談は常時受付）

◆相談窓口の利用対象者：本会加盟団体・神奈川県スポーツ少年団・神奈川県総合型スポーツクラブネットワーク加盟クラブの登録者及び関係者、本会及び加盟団体役職員

◆相談内容の範囲

- 身体的・精神的暴力行為等に関する事
- 身体的・精神的セクシャルハラスメント及びパワーハラスメントに関する事
- ドーピング防止及び薬物乱用に関する事
- 不適切な経理処理及び不正行為に関する事
- その他、法令違反に関する事

神奈川県スポーツ協会メールアドレスの変更

メールアドレスが次の通り変更になりました。

代 表	info@sports-kanagawa.com
総 務 課	soumu@sports-kanagawa.com
国 体 関 係	kokutai@sports-kanagawa.com
生涯スポーツ関係	shougai@sports-kanagawa.com
スポーツ教室関係	kyoushitsu@sports-kanagawa.com
相 談 窓 口 関 係	soudan@sports-kanagawa.com

訃 報

永年にわたり、本県スポーツ界の発展、振興に寄与されましたご功績を称え、ご冥福をお祈り申し上げます。

佐 分 正 典 氏 神奈川県ハンドボール協会 顧問
令和4年12月20日 ご逝去（享年87歳）

今 村 勝 也 氏 神奈川スポーツ少年団 常任委員
令和5年 1月12日 ご逝去（享年79歳）

編集後記

1939年10月に神奈川県体育協会を創立し、2020年4月に「公益財団法人神奈川県スポーツ協会」と名称変更しました。

本会の基本方針は、スポーツを通じ活気にあふれ、豊かな人間形成ができる社会、だれでも、どこでも、いつもまでも、性別や年齢、障害の有無にかかわらず、子どもから高齢者まで誰もがスポーツに親しめる社会の実現を目指して活動することとしています。

その活動へ共鳴共感された加盟団体が、2023年1月現在で91団体（55競技団体・3学校団体・33地域団体）となっています。

今回「スポーツ神奈川」は、100号を発行することが出来ました。これもひとえに皆様のご支援・ご協力によるものと深く感謝しております。スポーツ神奈川の前進である「体協時報」を1961年3月に創刊し、1971年の財団法人化を機に広報委員会を中心に進められ、3年後に「スポーツ神奈川」として創刊いたしました。以来、本県スポーツの発展に尽力すると共に、意識の向上に傾注し、その時々をの情報を発信してまいりました。そのながれを年表にして掲載してあります。

また、広報委員会ではスポーツの情報発信を目的として2005年にホームページを開設し、2013年にリニューアルしました。さらに、2022年3月からはTwitterの活用を開始しました。今後も時代に即したツールを利用し、迅速かつ積極的な発信をしていきます。

第77回国民体育大会が、with coronaで栃木県にて開催され、総合成績を天皇杯6位、皇后杯8位という好成績を収め、神奈川県高等学校体育連盟や神奈川県中学校体育連盟、神奈川県スポーツ少年団競技交流大会の選手の皆様の成績も報告されています。

最後に当協会へご支援賜りました、個人・企業・団体の皆様へ厚く御礼申し上げます。

令和4年度 広報委員会 委員長 関口美恵子

令和4年度 広報委員会

委員長 関口美恵子

委員 川島 裕子 瀧本 幸文

森木 範人 北川たつえ

木下 貴行

スポーツ神奈川 No.100号 令和5年2月発行

発行所 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

公益財団法人神奈川県スポーツ協会

編集発行人 田中 不二夫

印刷所 株式会社 Yuki Print